

ASIA PACIFIC  
FOUNDATION  
OF CANADA

FONDATION  
ASIE PACIFIQUE  
DU CANADA

12月 2022年

# 第二回カナダ女性の 日本ビジネスミッション



このミッションは、カナダ政府からの拠出金によって支えられています。

# Canada

主催

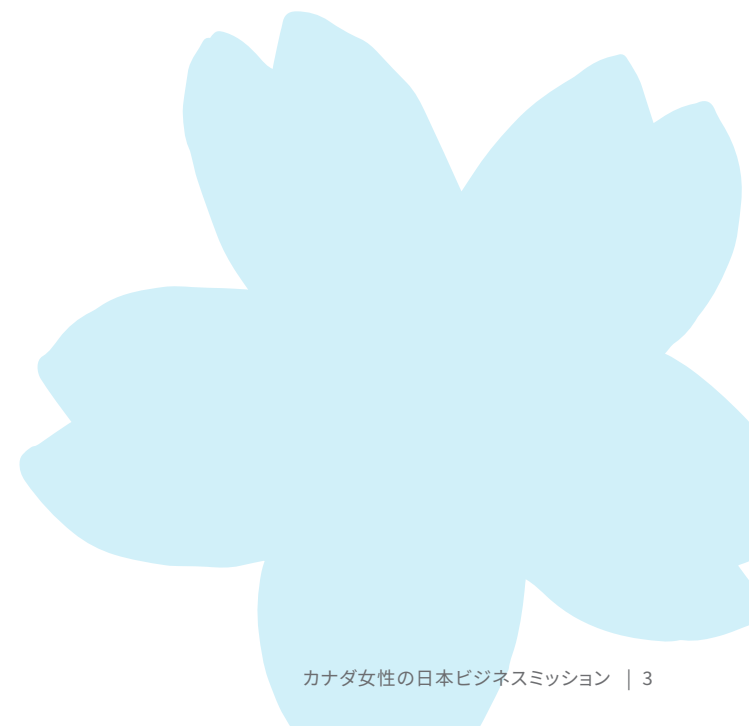


支援団体



# 目次

- メッセージ ▶
- アジェンダ ▶
- 講演者とソートリーダー ▶
- 会社概要 ▶
- プロジェクトチーム ▶
- カナダ・アジア太平洋財団 ▶





PRIME MINISTER · PREMIER MINISTRE

December 5–9, 2022

Dear Friends:

I am pleased to extend my warmest greetings to everyone taking part in the 2nd Canadian Women-Only Business Mission to Japan, organized by the Asia Pacific Foundation of Canada (APF Canada).



Canada and Japan are steadfast allies and partners with strong historic bonds, common values, and vibrant people-to-people ties. This important trade venture for women entrepreneurs in healthcare and clean technologies will help Canadian companies pursue opportunities for new business relationships and collaboration in the largest economy in the Comprehensive and Progressive Agreement for Trans-Pacific Partnership (CPTPP).

I would like to commend APF Canada for its hard work in organizing this mission. You can take pride in your commitment to our nation's economic prosperity in the wake of the global impacts of the COVID-19 pandemic and to fostering women's empowerment through trade. I am certain that the delegates will make the most of this unique and rewarding experience and that they will return home ready to take on new challenges and opportunities.

On behalf of the Government of Canada, I offer my best wishes for success with your mission.

Sincerely,

The Rt. Hon. Justin P. J. Trudeau, P.C., M.P.  
Prime Minister of Canada

2022年12月5～9日

親愛なる皆さま

カナダ・アジア太平洋財団(APF Canada)主催「第二回カナダ女性の日本ビジネスミッション」にご参加の皆さまに、謹んでご挨拶申し上げます。

カナダと日本は強い歴史的な絆、共通の価値観、そして人と人との豊かな結びつきがある揺るぎない同盟国でありパートナーです。ヘルスケアとクリーンテクノロジー分野の女性起業家を対象とした今回の重要な貿易イベントは、カナダ企業が「環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定(CPTPP)」最大の経済国で新たなビジネス関係と協業の機会を追求する助けになるでしょう。

今回のミッションの開催に尽力されたAPF Canadaの功績に感謝します。新型コロナウイルス感染拡大による世界的な影響の余波のなか、わが国の経済的な繁栄と、貿易を通じた女性のエンパワーメントの促進に、真摯に取り組む姿勢に誇りをもっていただきたいと思います。代表団の皆さんはこの貴重で実りある経験を最大限に生かし、帰国して新たな挑戦と機会へ取り組んでいかれるものと確信しています。

カナダ政府を代表して、ミッションの成功を心よりお祈りいたします。

ジャスティン・トルドー・カナダ首相

Minister of International Trade,  
Export Promotion,  
Small Business and  
Economic Development



Ministre du Commerce international,  
de la Promotion des exportations,  
de la Petite Entreprise et  
du Développement économique

Ottawa, Canada K1A 0G2

November 11, 2022

Congratulations to the Canadian women entrepreneurs who were chosen to take part in this exciting Second Canadian Women-only Business Mission to Japan, supported through the Women Entrepreneurship Strategy (WES) – a \$6-billion-dollar investment by the Government of Canada to help break down barriers and support Canadian women entrepreneurs to start up, scale up, and expand their businesses across Canada and overseas.

To the diverse and talented group women entrepreneurs participating in this first in-person Asia Foundation of Canada (APF Canada) mission since the pandemic – welcome! Your initiative with Japan could not be more timely, as Canada works to strengthen our commercial ties across the Indo-Pacific.

This unique opportunity will enable the promotion of gender-inclusive trade and highlight the important role of small and medium-sized enterprises (SMEs) in our respective economies. But most importantly, this mission will activate international partnerships for Canadian companies in the largest economy of the Comprehensive and Progressive Agreement for the Trans-Pacific Partnership (CPTPP) and a key market of the Indo-Pacific.

The first mission to Japan led by APF Canada in 2019 resulted in over a dozen business arrangements for Canadian women entrepreneurs — including partnerships, collaboration in research, manufacturing, product and service localization, and distribution. I know this mission will achieve similar successes.

To our Japanese friends in attendance, thank you for your warm reception for the Canadian delegation. To the organizers and delegates of this important business mission, I wish you good luck and I look forward to hearing about your successes. And to everyone attending today: now, more than ever, the world needs more Canada. I hope this mission helps you take your business to new heights and new markets in Japan, across the Indo-Pacific, and beyond.

The Honourable Mary Ng, P.C., M.P.

Canada



2022年11月11日

この度、期待高まる「第二回カナダ女性の日本ビジネスミッション」に参加されるカナダの女性起業家の皆さまに祝意を表します。ミッションを後援するWomen Entrepreneurship Strategy (WES) はカナダ政府から60億ドルの拠出を受け、障壁を取り壊すとともに、カナダの女性起業家が事業を立ち上げ、拡張し、カナダ全域および海外へ進出するための支援を行っています。

新型コロナウイルスの感染拡大以降、初めての対面によるカナダ・アジア太平洋財団 (APF Canada) のミッションに参加される多様な才能ある女性起業家の皆さま、ようこそ! カナダはインド太平洋地域における通商関係を強化しており、皆さまの日本との取り組みはかつてない好機に恵まれています。

今回の貴重な機会はジェンダーインクルーシブな商取引を促進し、両国の経済において中小企業 (SME) が果たす重要な役割に光をあてます。なにより重要なのは、今回のミッションが「環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定 (CPTPP)」最大の経済国かつインド太平洋の主要市場で、カナダ企業の国際パートナーシップを活性化することです。

APF Canadaが主導した2019年の第一回ミッションでは、提携、共同研究、製造、製品・サービスのローカライゼーション、販売流通に至るまで、カナダの女性起業家たちは多くの商談をまとめました。今回のミッションもきっと同様の成功を収めるでしょう。

ご参加の日本の皆さま、カナダ代表団への温かい歓待に感謝いたします。今回の重要なビジネスミッションの運営者と代表者に無事の開催をお祈りすると同時に、成果について聞かせいただくことを楽しみにしています。

本日ご参加の皆さま、カナダは現在これまで以上に世界から必要とされています。今回のミッションが皆さまのビジネスを日本、インド太平洋、そして世界で、新たな高みへ、新たな市場へと導く一助になるよう願っています。

メアリー・イン国際貿易・輸出促進・小規模ビジネス・経済開発担当大臣



メッセージ

## ジャニス・フカクサ

第2回カナダ女性の日本ビジネスミッション団長

今回、カナダ・アジア太平洋財団第2回カナダ女性の日本ビジネスミッションにおいて活力あふれる女性たちの団長を務めさせていただき、大変うれしく思います。今回のミッションは、アジア太平洋地域の成長市場にアクセスする機会を提供することで女性起業家たちのビジネスの成功をお手伝いすることを目的としています。また、ジェンダーの平等やカナダと日本における女性の経済的エンパワーメントを促進する政策についての話し合いも行われる予定です。

代表団の構成はカナダの文化的多様性を反映したものになっており、女性のビジネスリーダーやソートリーダー、そして素晴らしい女性起業家などが参加しています。彼女たちはカナダのビジネス界を代表するえりすぐりの人々であり、持続可能なソリューション、バイオサイエンス、ヘルステクノロジーの分野において画期的な技術や製品そしてサービスを提供しているとして慎重に選ばれた起業家たちです。彼女たちと日本の企業を結び付けて、パートナーシップ、共同研究、投資、また販売契約にもつながることを目指します。私たちが目標としているのは、カナダと日本の企業双方に利益をもたらす成果を達成することです。

世界第三位の経済大国である日本には広大な市場潜在力があります。人口1億2420万人のこの国のGDPはアジア第二位を誇り、コロナによる厳しい景気後退を経て今後は経済成長することが期待されています。

今回のミッションでのジェンダーや経済政策に関する話し合い、そして両国における女性の経済進出を促進するために才能あるカナダの女性起業家やビジネスリーダーたちを日本のパートナーに引き合わせることをとても楽しみにしています。この機会を借りまして、トロントオフィスのクリスティン・ナカムラ(Christine Nakamura)副理事長のリーダーシップの下、素晴らしい実りあるミッションとなるよう多大なるご尽力をいただいたカナダ・アジア太平洋財団の皆様にご感謝を述べたいと思います。最後に、カナダ政府、スポンサーのエア・カナダ、そしてこの価値ある先進的な取り組みに対して投資してくださったカナダと日本のミッションパートナーやサポーターの皆様にご心よりお礼を申し上げます。



メッセージ

## ジェフ・ナンキヴェル

カナダ・アジア太平洋財団会長

カナダ・アジア太平洋財団(APFカナダ)を代表いたしまして、第二回カナダ女性の日本ビジネスミッションの全ての参加者の皆様を心より歓迎いたします。今回のミッションは、当財団で6回目を迎えるアジア太平洋地域へのジェンダーに基づくビジネスミッションであり、パンデミック以来、初めての対面ミッションとなります。経済成長と女性の経済進出を支援する取り組みにおいて、私たちはカナダでビジネスに携わる女性、特に中小企業を経営する女性起業家たちに、ターゲット市場を多様化して、躍動するインド太平洋地域の市場も標的に含めることを検討するよう促しています。このユニークなミッションは、セントラルカナダオフィス副理事長を務めるクリスティン・ナカムラ(Christine Nakamura)の指揮の下で財団が組織する一連のアジアミッションの最新のものであり、カナダ政府の女性アントレプレナーシップ戦略エコシステム基金(Women Entrepreneurship Strategy's Ecosystem Fund)の支援を受けた5回目のミッションです。

日本とカナダは経済パートナーとして広く認められており、その成熟した貿易関係は、両国が締約国である環太平洋パートナーシップに関する包括的および先進的な

協定(CPTPP)の下でさらに深まる可能性をもっています。今回のタイムリーなプロジェクトを通じての協力は必ずや、既にある人と人との結びつきを深めるものとなり、相互に利益をもたらす社会経済的成果が得られるはずで、女性の経済的エンパワーメントの促進は女性のためだけではなく、社会にとっても、そして間違いなくビジネスや経済にとっても有益となります。

この機会を借りまして、2019年以来、財団の一連の女性ビジネスミッションの強力な提唱者であるミッション団長のジャニス・フカクサ(Janice Fukakusa)に感謝を述べるとともに、カナダおよび日本の数多くの官民パートナーに対しその寛大な支援にお礼を申し上げたいと思います。この野心的で刺激的なプロジェクトの実現は皆様の協力があってこそのもので、すべてのスポンサー、パートナーの皆様、協力してくださった方々、そして貢献をしてくださった皆様にお礼を申し上げます。ミーティングやディスカッションが実りあるものとなることを願っており、ミッションによって素晴らしい成果を達成できることを期待しております。



メッセージ

## イアン・G・マッケイ

在日カナダ大使

ヘルスケアおよびクリーンテクノロジー分野での女性のパートナーシップ構築に重点を置いた、第二回カナダ女性の日本ビジネスミッションの皆様方をお迎えすることができて大変うれしく思います。今回のミッション企画において主導的役割を果たされたカナダ・アジア太平洋財団にお礼を申し上げたいと思います。またメアリー・イン(The Honourable Mary Ng)国際貿易・輸出促進・小規模ビジネス・経済開発担当大臣の初めての公式日本訪問をお迎えできる素晴らしい機会ともなりました。

2019年4月にカナダ・アジア太平洋財団は第一回カナダ女性の日本ビジネスミッションを実施しましたが、これが大いなる成功を収めたことで、この市場の女性起業家たちの膨大な潜在力を証明しました。日本は世界第3位の経済大国であり、カナダ第4位の商品貿易相手国かつアジア最大の対加投資国であります。世界がCOVID-19パンデミックやインフレ上昇・サプライチェーン混乱による経済的影響から回復を続ける中、1億2500万人を擁する日本の市場はカナダの企業に魅力的な機会を提供してくれます。環太平洋パートナーシップに関する包括的および先進的な協定(CPTPP) – その中でカナダと日本は二大経済大国として位置付けられています – の実現は、日本への輸出に関心を寄せるカナダ企業に新たな可能性をもたらしました。自由貿易の促進と貿易協定の実現はカナダと日本が共有する6つの優先事項の一つです。これは2021年5月に両国の外務大臣が合意したものであり、2022年10月にジョリー大臣が訪日した際にはさらに強固なものとなり、カナダと日本はこれら優先事項の実現に向けたアクションプランを共同発表しました。アクションプランにおい

て両国は、女性主導の企業やSMEによる国際貿易・投資への参加増大の促進を通じての、インクルーシブな経済成長に向けた支援の重要性を強調しています。

カナダと日本の商業関係が強まり続ける中で、女性ビジネスリーダーたちは成長と繁栄に貢献するための重要な役割を担っています。カナダのトレード・コミッショナー・サービス(Trade Commissioner Service)による[Business Women in International Trade](#)プログラムは、女性が経営するカナダ企業のグローバル市場進出を支援するためのものです。カナダ政府は、国際貿易によって得られる利益は、社会のすべての分野の人たちの参加を促すインクルーシブで多様化されたアプローチによって最大化されると固く信じています。

日本との二国間関係の中心を成すのは、今回の第二回カナダ女性の日本ビジネスミッションのような重要なイニシアティブを通じて築かれる、人と人そして企業同士のつながりです。皆様にお会いするのを楽しみにしておりますとともに、こうした関係を維持し、また新たに構築するためにも、今週開催されるミッションの様々なネットワーキングイベントをどうかご活用ください。

ミッションの成功をお祈りいたします。

イアン・G・マッケイ

在日カナダ大使





メッセージ

## 勘二 山野内

駐カナダ日本大使

第2回目のCanadian Women-Only Business Missionの日本派遣を心からお喜び申し上げます。同ミッションには、イン国際貿易大臣も参加され基調演説をされると伺っています。日加関係と女性の活躍向上の両方の観点で有益なミッションになり、二国間関係の強化に貢献するものと確信しています。

世界の情勢は厳しいですが、カナダはエネルギーや重要鉱物、食料などの供給力が高いだけでなく、AIや量子コンピューター、クリーンテクノロジーなどの最先端技術を有しています。現在、日本とカナダは、相互の関係を様々な分野でさらに深化できる環境にあると考えています。

最近の両国関係はさらなる深化を遂げつつあります。ジョリー外相は本年10月に訪日し、その際、「自由で開かれたインド太平洋」という日本とカナダの両国が共有するビジョンに貢献するための日加アクション・プランが発表され、情報保護協定の交渉が開始されます。

また、シャンパーニュ革新・科学・産業大臣は、今年の7月と9月に既に2度にわたり訪日し、閣僚や多くの日本の財界人と精力的に会談をされています。

さらに、日本とカナダの商工会議所は、本年9月にトロントにて会議を行い、双方にとって非常に建設的なものとなりました。この会議では、サプライチェーン、エネルギー、食料に焦点を当てており、具体的な成果につながることを期待しています。

岸田内閣は女性活躍の促進に力を入れており、本年12月には男女共同参画の国際会議であるWAW!(World Assembly for Women)を開催します。来年には、日本は男女共同参画・女性活躍に係わるG7閣僚会議を主催します。こうした重要な動きがある中で、今回のミッションは、日本とカナダが女性の活躍向上のための協力を着実に進めている姿を世界に示すことになると考えています。

以上のおお、今回のミッションが日加関係の「新しい章」に重要な1ページを書き加えて頂けることを心から期待しています。

# 1日目 ミッション スケジュール

## 2022年12月5日（時刻はすべて日本標準時で表示）

カナダ大使館オスカー・ピーターソン・シアター

- 9:30AM レジストレーション開始
- 10:00AM M.C.による挨拶  
Christine Nakamura氏、カナダAPFセントラルカナダオフィス副理事長会長
- 10:05AM 歓迎挨拶  
イアン・マッケイ閣下、駐日カナダ大使
- 10:08AM 歓迎メッセージ(録音音声)  
ジャニス・フカクサ氏、第二回カナダ女性の日本ビジネスミッション議長
- 10:10AM 首相歓迎メッセージ(録音音声)  
ジャスティン・トルドー (The Rt. Hon. Justin Trudeau) カナダ首相
- 10:15AM 基調講演:女性の参画:経済成長の重要な推進力  
メアリー・イン (The Hon. Mary Ng) カナダ国際貿易・輸出促進・小規模ビジネス・経済開発担当大臣
- 10:30AM 炉辺談話  
メアリー・イン (The Hon. Mary Ng) カナダ国際貿易・輸出促進・小規模ビジネス・経済開発担当大臣  
野田由美子氏、第二回カナダ女性の日本ビジネスミッション東京共同議長  
ヴェオリア・ジャパン株式会社代表取締役会長、経団連審議員会副議長
- 10:45AM パネル1:メール・アライ(男性支援者):男女平等に向けてのパートナー  
辻清人氏、自由民主党(LDP)副幹事長、元外務大臣政務官  
野田由美子氏、第二回カナダ女性の日本ビジネスミッション東京共同議長  
ヴェオリア・ジャパン株式会社代表取締役会長、経団連審議員会副議長  
角南篤博士、笹川平和財団理事長  
Maili Wong氏、カナダAPF理事、Wellington-Altus Private Wealth執行副社長兼シニアポートフォリオマネジャー兼取締役  
司会:内永ゆか子氏、ジャパン・ウィメンズ・イノベティブ・ネットワーク (J-WIN) 会長理事

#### カナダ大使館4階南

12:00PM      **ネットワーキングランチ**  
スポンサー：Shiseido Canada

#### カナダ大使館オスカー・ピーターソン・シアター

1:30PM      **パネル2:変化を後押しするSTEM女性**  
Linda Maxwell博士、外科医、トロントメトロポリタン大学Biomedical Zone (Unity Health Torontoと提携) エグゼクティブディレクター兼ファウンダー  
Shawna Pandya博士、医師、科学宇宙飛行士候補生、Luxsonic Technologies没入型医療担当バイスプレジデント  
鈴木蘭美博士、モデルナ・ジャパン株式会社代表取締役社長  
司会：Allison Sekuler博士、Centre for Aging + Brain Health Innovation (CABHI) 所長兼主任科学者

2:45PM      **休憩**

3:10PM      **パネル3:CanWIN:成長する女性の国際エコシステム**  
Sara Wilshaw氏、カナダグローバル連携省次官補兼貿易局長内永ゆか子氏、J-WIN会長理事  
Amanda Healy氏、Kirrikin代表取締役  
Elisa Chiu氏、Anchor Taiwanファウンダー  
司会：Christine Nakamura氏、カナダAPFセントラルカナダオフィス理事長

4:25PM      **エア・カナダ代表者挨拶、ミッション公式航空会社スポンサー**  
ワイス貴代 (Kiyo Weiss) 氏、エア・カナダ アジア・太平洋地区統括支社長

4:30PM      **閉会挨拶**  
Christine Nakamura氏、カナダAPFセントラルカナダオフィス副理事長

#### カナダ大使館4階北

5:00PM      **カクテルレセプション - 代表団のみ**  
スポンサー：カナダ輸出開発公社

6:30PM      **1日目終了**

# 2日目 ミッションスケジュール

## 2022年12月6日 (時刻はすべて日本標準時で表示)

ホテルニューオータニ、AZALEA (アザレア)、ザ・メイン宴会場階

8:15AM-9:30AM 女性ビジネスリーダーラウンドテーブル  
招待客のみ

カナダ大使館4階北・南

9:00AM 代表団・州代表者会合

10:00AM B2Bマッチングミーティング

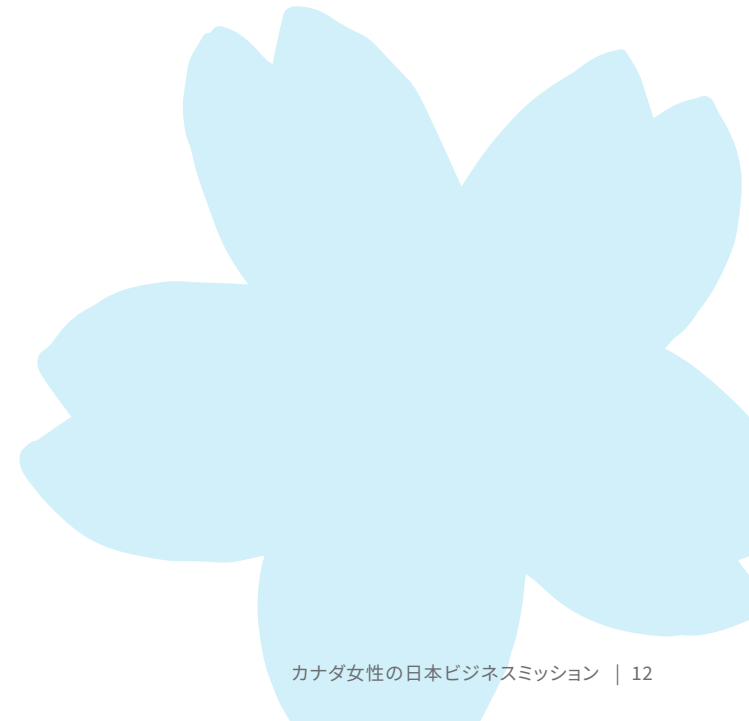
明治記念館

12:30PM 昼食 - 代表団のみ  
スポンサー: 笹川平和財団  
招待客のみ

カナダ大使館4階北・南

2:30PM B2Bマッチングミーティング

6:30PM 2日目終了



# 3日目ミッションスケジュール

## 2022年12月7日 (時刻はすべて日本標準時で表示)

### 横浜

- 8:30AM 現地視察1グループA: NEC Future Creation Hub  
<https://www.nec.com/en/global/fch/index.html>  
住所: 〒108-0018東京都港区芝5-7-1 NEC本社ビル 1階
- 10:00AM 現地視察2グループA: NTTドコモ本社  
<https://ca.nttdata.com/en/about-us/content/innovation-at-ntt-data>  
住所: 〒100-6190東京都千代田区永田町2-11-1山王パークタワー27階
- 9:00AM 現地視察1グループB: 三菱重工 (MHI) Yokohama Hardtech Hub  
<https://www.mhi.com/business/technology/yhh>  
住所: 〒231-8715神奈川県横浜市中区錦町12
- 12:00PM グループA・Bの現地視察: 資生堂グローバルイノベーションセンター (S/Park)  
<https://spark.shiseido.co.jp/>  
住所: 〒220-8559神奈川県横浜市西区高島1-2-11
- 1:00PM 資生堂グローバルイノベーションセンター (S/Park) にて昼食
- 2:00PM 東京に向けて出発

### ニューオータニホテル

- 3:30PM ホテル到着

### 駐日カナダ大使公邸

- 5:30PM 駐日カナダ大使  
イアン・マッケイ閣下主催によるレセプション  
招待客のみ
- 8:00PM 3日目終了

# 4 ユー 日目ミ ッシ ヨンス ケジ

2022年12月8日 (時刻はすべて日本標準時で表示)

大阪

11:30AM 新大阪駅着

リーガロイヤルホテル(大阪)ロイヤルホール

12:00PM ホテル到着

12:10PM ホテル内のリモネレストランにて昼食(ウエストウイング1階)

1:30PM ロイヤルホールにてシンポジウム(タワーウイング3階)

M.C.による挨拶

Christine Nakamura氏、カナダAPFセントラルカナダオフィス副理事長

1:40PM 歓迎挨拶

生駒京子氏、大阪カナダ名誉領事(Canadian Honorary Consul-Designate)、第二回カナダ女性の日本ビジネスミッション関西地方共同議長、関西経済同友会代表幹事、プロアシストファウンダー兼社長

1:45PM 挨拶

David Perdue氏、在名古屋カナダ領事館領事

1:50PM パネル4:国際化を通じて経済成長を促進する女性起業家たち

田端礼奈氏、ShareSmart代表取締役

生駒京子氏、プロアシストファウンダー兼社長

Charlene Brophy氏、Fonemed代表取締役社長

常野久美子氏、株式会社インターアクト・ジャパン代表取締役

司会: Janice Fukakusa氏、第二回カナダ女性の日本ビジネスミッション議長

2:30 PM 閉会挨拶

Janice Fukakusa氏、第二回カナダ女性の日本ビジネスミッション議長

2:35PM 関西経済同友会との情報交換

招待客のみ

3:30PM B2Bマッチングミーティング

6:30PM 4日目終了

# 5日目ミッションスケジュール

## 2022年12月9日(時刻はすべて日本標準時で表示)

### リーガロイヤルホテル(大阪)

- 9:00AM 2025年日本国際博覧会協会到着  
〒559-0034大阪市住之江区南港北1-14-16  
大阪府咲洲庁舎43階
- 9:30AM 女性起業家にとっての大阪万博2025でのチャンス  
ワダ・アヤ氏またはトミタ・ユリエ氏(未定)
- 10:00AM 大阪万博2025出発
- 11:00AM けいはんなプラザ会議場にて昼食  
京都府相楽郡精華町光台1-7 619-0237
- 12:45PM けいはんなプラザ出発
- 1:00PM 国際電気通信基礎技術研究所(ATR)  
京都府相楽郡精華町光台二丁目2番地2けいはんなプラザ正面  
<https://www.atr.jp/>
- 2:00PM サントリーワールドリサーチセンター  
京都府相楽郡精華町精華台8丁目1-1  
<https://www.suntory.co.jp/area/kinki/d/1909/>
- 3:30PM 京都駅に向けて出発  
東本願寺バスツアー(未定)
- 4:30PM 京都駅着
- 5:01PM 東京駅に向けて京都出発

### 東京

- 7:15PM 東京駅着

### ホテルニューオータニ

- 8:00PM 5日目終了

# 講演者とソートリーダー

伝記



The Hon. Mary Ng



H.E. Ian McKay



Kiyoto Tsuji



Janice Fukakusa



Yumiko Noda



Kyoco Ikoma



Elisa Chiu



Dr. Amanda Healy



Dr. Linda Maxwell



Christine Nakamura



Kumiko Obino



Dr. Shawna Pandya



David Perdue



Dr. Allison Sekuler



Elaine Shigeishi



Dr. Atsushi Sunami



Dr. Rami Suzuki



Rena Tabata



Yukako Uchinaga



Kiyo Weiss



Sara Wilshaw



Maili Wong





## The Honourable Mary Ng

国際貿易・輸出促進・小規模ビジネス・経済開発担当大臣

2017年にマーカム-ソーンヒル地区選出の国会議員として初当選。これまでに小規模ビジネス・輸出促進・国際貿易大臣を務めました。

献身的なコミュニティリーダーとして常に公共サービスの力を信じ、教育、女性のリーダーシップ、雇用創出、起業家活動の分野で20年の経験を積んできました。

Ng大臣は家族と香港からカナダに移住し、多くの新規移民がカナダで経験する苦勞と最終的な成功について学びながら育ちました。

オンタリオ州公共サービス、ライアソン大学、オンタリオ州教育省で勤務した後、カナダで最も優秀な公共部門リーダーの1人として認められ、その後、ジャスティン・トルドー首相のもとで人事任命責任者を務めました。



## His Excellency Ian McKay

駐日カナダ大使

ブリティッシュ・コロンビア州ペンティクトン出身。ブリティッシュ・コロンビア大学で政治学とアジア研究を修め、クィーンズ大学で経営学修士号を取得。トロント大学ロットマン・スクール・オブ・マネジメント、インスティテュート・オブ・コーポレート・ディレクターズの経営幹部教育プログラムを修了。

1987年、ニューヨークのユーロブローカーズ・インベストメント社に入社し、国際金融市場でのキャリアを開始。1994年にユーロブローカーズ東京の代表取締役となり、1998年にユーロブローカーズ・ロンドンの共同代表取締役役に就任。2006-09年、インターキャピタル・ブローカーズNYにカナダエネルギー市場担当ディレクターとして勤務。

2001-05年にカナダ連邦政府の3閣僚の上級政策顧問を、2010-13年にカナダ自由党のナショナルディレクターを務める。オタワでの活動に続き、2013-18年にはバンクーバー市の経済開発機構であるバンクーバー経済委員会の最高経営責任者を務める。

2018年1月、首相の対日特使に任命され、「環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定」のカナダの最終交渉を補佐。2018年3月、世界最高の投資先としてのカナダの魅力を発信するインベスト・イン・カナダの創設に伴い、最高経営責任者に就任。

2021年4月15日、駐日カナダ大使に指名される。



# Kiyoto Tsuji

## 衆議院議員

自由民主党(LDP)所属。衆議院自民党国会対策委員会副委員長始め様々な役職に就任

辻清人氏は東京都第二区選出の4期目の衆議院議員で、元外務大臣政務官です。自由民主党(LDP)に所属しています。現在は衆議院の自民党国会対策委員会副委員長を始めとして様々な役職に就いています。

1979年に東京で生まれた辻氏はその半生を海外で過ごし、ほとんどはカナダですが、米国とスイスでも暮らしていま

す。議員になる前はワシントンDCにある米戦略国際問題研究所(CSIS)のOffice of the Japan Chairでシンクタンク研究員を務めており、米国と日本の戦略的関係を重点分野としていました。

京都大学で経済学学士号、コロンビア大学で国際学修士号を取得しています。彼は日本語、英語、フランス語を流ちょうに話します。

現在、東京都台東区で妻、娘、息子と暮らしています。



# Janice Fukakusa

## 第二回カナダ女性の日本ビジネスミッション団長、トロントメトロポリタン大学総長

Janiceはトロントメトロポリタン大学の総長であり、企業の取締役、そしてカナダ最大の銀行ロイヤルバンクの最高総務と財務責任者でもあります。Brookfield Asset Management、Cineplex、Loblawを始めとして、様々な企業やNPOの役員を務めています。マーガレット王女がん財団(The Princess Margaret Cancer Foundation)会長、カナダインフラ銀行初代会長、APFカナダのカナダ国際女性ネットワーク(Canadian International Women's Network: CanWIN)副会長でもあります。2007年、Fukakusa氏はカナダで最もパワフルな女性の殿堂入りをし、2012-2016年の連続4年間、American Banker誌の銀行業界で最もパワフルな女性25人(25 Most Powerful Women in Banking)の一人に選ばれました。

2014年にはFinancial Executives Canada、PwCおよびロバート・ハーフにより、カナダのCFO オブ・ザ・イヤーに選ばれました。2017年、彼女はYWCAの著名な女性として称えられ、2018年にはカナダの影響のある女性上位25人のうちの一人に挙げられました。Fukakusa氏はファンドレイジング協会(Association of Fundraising Professionals) (GTA)の2020 Outstanding Volunteer Awardの受賞でもって慈善活動への献身が認められました。2011年にInstitute of Chartered Professional Accountants of Ontario (FCPA)のフェローに任命され、ヨーク大学シュリーク・ビジネススクールでMBAを取得しました。2016年にはヨーク大学で名誉法学博士号を受けました。2021年、そのリーダーシップ、指導力、そして地域社会への貢献を認められてカナダ勲章を授与されました。



## Yumiko Noda

東京共同議長 第二回カナダ女性の日本ビジネスミッション 代表取締役会長 ヴェオリア・ジャパン株式会社

東京大学卒、ハーバードビジネススクール卒(MBA)。

日本長期信用銀行本店、ニューヨーク支店、ロンドン支店を経て、PwC英国本社ディレクターに就任。その後PwCアドバイザーパートナー、横浜市副市長、清華大学日本研究センターのシニアフェローを経て、2017年10月ヴェオリア・ジャパン株式会

社代表取締役社長に就任、2020年6月より同社代表取締役会長(現職)。近年は、資源の循環を通じて新たな価値を生み出すサーキュラーエコノミー(循環型経済)の推進にも注力。

一般社団法人日本経済団体連合会審議員会副議長および環境委員長、など。



## Kyoco Ikoma

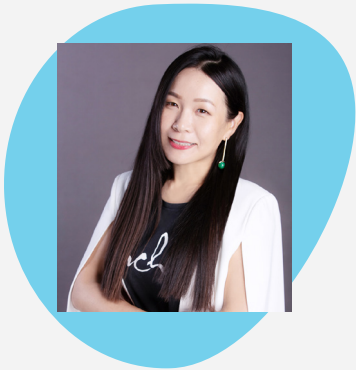
大阪カナダ名誉領事 関西共同議長 第二回カナダ女性の日本ビジネスミッション 関西経済同友会代表幹事 株式会社プロアシスト代表取締役社長兼創業者

生駒京子氏は、大阪府に本社を置く医療機器・健康管理会社である株式会社プロアシストの代表取締役社長です。10年以上にわたってコンピューターエンジニアリングの仕事に従事した生駒氏は1994年に株式会社プロアシストを設立し、2001年より代表取締役社長を務めています。

株式会社プロアシストを指揮するほか、生駒氏は大阪で開催される万博2025を指揮する組織である2025年日本国際博覧会協会の副会長も務めています。「いのち輝く未来社会のデザイン」と題する万博2025は、最先端の技術など、世界的な課題を解決するのに役立つ世界中の知識を紹介することを目的としています。この世界的なイベントが日本で開かれるのは万

博2025で3回目となり、大阪ではアジア初開催の万博である1970年の万博も開催されました。

2021年中頃より、生駒氏は関西地方の企業幹部の団体である関西経済同友会の代表幹事も務めており、その前は2017年より同団体の常任幹事を務めていました。大阪府国際交流財団、大阪産業技術研究所、大阪大学数理・データ科学教育研究センター(招へい教授)、大阪商工会議所など、生駒氏は数々の業界団体や公益団体にも関わっています。先ごろ、大阪のカナダ名誉領事(Honorary Consul Designate)に指名されました。



## Elisa Chiu

### Anchor Taiwanファウンダー

Elisa Chiuは、イノベーションと投資と国境を越えた協力が交わる場所で活動する起業家です。ウォールストリートで10年間、一流の投資銀行やヘッジファンドに勤務してアジア太平洋地域で10億米ドル以上の資金を動かしてきました。2017年に、15以上の国々の顧客やパートナーにアジアでの業界アクセス、マーケットイマージョン、技術提携の機会を提供するプラットフォームであるAnchor Taiwanを設立しました。

Elisaは真のエコシステム構築者です(例えば100社以上が参加するコーポレート・ベンチャリング・ラウンドテーブルの開催や、100人以上の女性投資家が参加するベンチャーキャピタル業界で働く女性のネットワーク(Women in Venture)の立ち上げなど)。彼女はFoxconnが始めたオープンEVプラットフォームであるMIHの諮問委員会、カナダ・アジア太平洋

財団戦略諮問委員会(Strategic Advisory Council)、ならびに台湾-香港経済・文化協力会議(Taiwan-Hong Kong Economic and Cultural Co-operation Council:THEC)の一員です。2018年にテクノロジー分野の40歳以下の女性40人に選ばれ、2019年には新北市政府により30人のパワフル女性(30 Women Power)の一人として認められ、2020年にはGen.Tとクレディスイスのソーシャルインパクト賞を受賞しました。

ブリティッシュコロンビア大学にて経済学の優等学位(First Class)、トロント大学にて金融経済学修士号(MFE)を取得しました。Elisaはカナダ女性国際ネットワーク(Canadian Women's International Network:CanWIN)理事会で執行顧問を務めています。



## Dr. Amanda Healy

### Warrikal Pty Ltd代表取締役兼Kirrikinマネージングディレクター

AmandaはWonnarua(ニューサウスウェールズ州ハンターバレーの先住民族)の女性であり、Koorie民族でもあります。彼女はオーストラリア、アフリカ、カナダの鉱業界で35年以上の経験を有しており、BHP、Rio Tinto、WMCなどの優良鉱業企業で働いていました。2003年にMaxx Engineeringを設立しましたが、2015年には大手国際企業に売却しました。

2014年にブリズベンで開かれたC20のEthnic Business AwardsでAmandaは名誉ある「ビジネス界の先住民(Indigenous in Business)」賞を受賞し、それ以来、国家的・地域的な数々のスモールビジネス賞を受賞してきました。MBAを取得しており、2020年にカーティン大学で商業博士号を授与されました。

Amandaは本物の先住民製品の不足に取り組むために2014年後半、Kirrikin - アーティストと利益を共有する社会的企

業 - をつくりました。Kirrikinではカシミヤやシルクにアボリジニの作品をデジタル印刷して、これを服やアクセサリーにします。Kirrikinはオーストラリア輸出委員会(Export Council of Australia)でEコマース賞を受賞し、2016年には国内受賞者の最終候補に残りました。2018年、Kirrikinは再び創造産業分野で輸出委員会賞を受賞しました。Kirrikinは先住民プロジェクトに関する啓蒙活動や資金調達活動において人気あるパートナーです。2017年、Amandaは他の2人の業界スペシャリストと協力してWarrikalを設立しました。先住民が過半数を所有するメカニカルサービス企業ですが、ピルバラ地域での50年ほどにわたるシャットダウンやターンアラウンドの経験を活かしています。AmandaはWarrikalの代表取締役ですが、Kirrikinを通じて社会的責任に関する取り組みを続けています。



## Dr. Linda Maxwell

外科医、トロント州立大学Biomedical Zoneファウンダー兼業務執行取締役  
(Unity Health Torontoとの協力による)

Linda Maxwell博士は、科学、イノベーション、創造力によってすべての人々の健康を増進することに生涯にわたって取り組もうとしています。

ダブルボード認定の耳鼻咽喉科外科医である彼女は現在、DCVCの運営パートナーで、ヘルスケアやライフサイエンス技術に重点的に取り組んでいます。Proprio VisionおよびSwift Medicalの役員も務めています。

彼女はカナダ初で唯一の、病院が備わった医師主導の医療技術インキュベーターであるBiomedical Zoneの設立者であり業務執行取締役です。2015年にBiomedical Zoneを設立して以来、複数のイグジツトを伴った医療技術やデジタルヘルスを扱うスタートアップ企業70社以上を育てており、6千万ドル以上の民間投資を促進し、何百人もの臨床医に参加させ、67,000人以上の患者に影響を与えてきました。

トロント大学の非常勤外科教授であり、トロントにあるLi Ka Shing Knowledge Instituteでアソシエイト研究員を務める彼女は科学関係の本を出版した作家であり、医学教育者であり、講演者としても活躍しています。

Maxwell博士は女性エグゼクティブネットワーク(Women's Executive Network)のカナダで最もパワフルな女性トップ100(Canada's Top 100 Most Powerful Women)、技術分野に変化をもたらした上位30人の女性、そしてカナダの優秀な黒人女性トップ100の一人として認められました。オックスフォードで運用管理においてHayes Prizeを、トロント州立大学でGrayson Administrative Leadership Awardを受賞しました。

Maxwell博士はハーバード大学で生物学の学士号(優等)、エール大学でM.D.、オックスフォード大学でM.B.A.を取得しました。耳鼻咽喉学と顔面形成再建外科においてダブルボード認定を受けています。

コーポレートガバナンスの向上に対して非常に熱心に取り組んでいます。彼女は認定を受けた独立社外取締役(ICD.D)であり、ディリジェント・クライメート・リーダーシップ(Diligent Climate Leadership)認定を目指しています。



## Christine Nakamura

第二回カナダ女性の日本ビジネスミッションダイレクター、カナダ・アジア太平洋財団、セントラルカナダオフィス(トロント) 副理事長

カナダ・アジア太平洋財団、セントラルカナダオフィス(トロント)副理事長。1976年から2011年まで、カナダ市民権・移民省や司法省、直近では外務通商開発省など、カナダ政府のさまざまな省庁に勤務。日本や韓国での海外勤務経験もあり、トロント大学では東アジア研究を専攻し、学士号を取得。現在はトロントの日系文化会館財団理事、日本震災復興支援基金副

理事長、反アジア人種差別カナダ全国連合理事、Operation Smile Canada理事、高円宮日本カナダ記念基金諮問委員会(カナダ)委員。国際貿易女性機構(OWIT)の2020年度JoAnna Townsend Excellence Award for Leadership in International Trade、2022年度G. Raymond Chang Outstanding Volunteer Awardを受賞。



## Kumiko Obino

株式会社 インターアクトジャパン 代表取締役

1952年大阪生まれ。1975年追手門学院大学卒業後、フリーランスの翻訳家として活動を開始、1985年株式会社インターアクトジャパンを設立、現在に至る。関西のグローバル化と共に歩み、牽引する。2009年から2015年まで国立大学法人和歌山大学理事・副学長を務める。大阪府人事委員会委員長、大阪市教育委員会委員、内閣府男女共同参画会議有識者議員、APEC2010 女性リーダーズネットワーク会合実行委員、文部科学省大学設置・学校法人審議会委員、中央教育審議会

委員、一般社団法人関西経済同友会常任幹事、NHK近畿地方放送番組審議会委員などを歴任。現在は、国立大学法人東北大学経営協議会委員、関西国際大学理事、高野山大学特任教授、南紀白浜エアポート監査役などを務める。

2022年旭日双光章受章。

著書『地域がグローバルに生きるには 地方創生と大学教育』（学芸出版社 2017年7月）。



## Dr. Shawna Pandya

医師、科学者宇宙飛行士候補、Luxsonic Technologies没入型医学教育担当副社長

Shawna Pandya博士は医師であり、潜水技術者であり、国際宇宙科学研究所(International Institute for Astronautical Sciences: IIAS)の科学者宇宙飛行士候補、スカイダイバー、訓練パイロット、Luxsonic Technologies没入型医学教育担当副社長、Orbital Assembly Corporation医療顧問、そしてExplorers Clubのフェローという肩書です。IIASの宇宙医学グループのディレクター、IIASのOperational Space Medicineコースにてチーフインストラクター、World Extreme MedicineのポッドキャストであるWEMCastシリーズのホスト役、Shad Canada-Blue Origin学生微小重力コンテストの主任調査員、ASCEND Guiding Coalitionメンバー、Association of Spaceflight Professionalsのライフサイエンスチームリーダー、そしてアルバータ大学で「テクノロジーと医療の将来」の特別講師(sessional lecturer)を務めています。

Pandya博士は2015年に無重力状態で商業宇宙服をテストした最初のクルーの一人でした。2019 NEPTUNE(生理学・テクノロジー・水中探査海洋実験)ミッションにおいては

潜水技術者としての肩書が加わりました。彼女の活躍は、映画「Apollo 11: First Steps」とともに公開されたランドローバーによる2019年のショートムービー、Another World、そして宇宙医学をテーマにしたキャンペーンである2022 FIGS Space Navy and Mauveでも紹介されています。彼女はESAの欧州宇宙飛行士センターやNASAのジョンソン宇宙センターにインターンとして勤務していました。長期宇宙飛行における心理的回復力に関する著書もあります。2021年に極限環境医療(Extreme and Wilderness Medicine)における名誉フェローとしての地位を与えられ、カナダ女性エグゼクティブネットワーク(Women's Executive Network)の最もパワフルな女性トップ100(Top 100 Most Powerful Women)に選ばれました。彼女の業績はオンタリオ科学センターで常設展示として、カナダ初の女性宇宙飛行士であるRoberta Bondar博士と並んで紹介されています。2022年、Pandya博士はExplorers Clubの「世界を変える50人の探検家(50 Explorers Changing the World)」に選ばれました。



## David Perdue

在名古屋カナダ領事館 領事

2021年8月より在名古屋カナダ領事館の領事として着任する。前職では、中国の在重慶カナダ総領事館の領事兼通商代表を経て、カナダ大使館に内設するオンタリオ州政府在日事務所代表を務める。

日本での経験も豊富で、在京カナダ大使館経済部二等書記官、経済産業省(METI)にて交換研修生として1年間勤務、

宮崎県国富町役場にて国際交流員として2年間勤務した経歴を持つ。学生時代は、カナダ・モントリオールのマギル大学で東アジア研究を専攻し、早稲田大学では交換留学生として日本語を学んだ。英語、日本語、フランス語と少しの中国語を話す。



## Dr. Allison Sekuler

Centre for Aging + Brain Health Innovation (CABHI) 所長兼主任研究員

Allison Sekuler博士(FSEP, FPS, FAPS)はRotman Research Instituteにおける認知神経科学のSandra A Rotman Chair保持者であり、Baycrest Centre for Geriatric CareのBaycrest Academy for Research and Education所長兼主任研究員、そしてCentre for Aging + Brain Health Innovation (CABHI)の所長兼主任研究員を務めています。ポモナ・カレッジ(数学・心理学学士)およびカリフォルニア大学バークレー校(心理学博士)を卒業したAllisonはトロント大学とマクマスター大学の教授でもあります。

Baycrestでは老化、認知症、脳の健康に関する学内研究プログラムを指揮しており、CABHIでは、脳の健康や健康的な老化をサポートするためにカナダ国内や世界の大学、保健分野、政府、NPO、産業界のパートナーたちと緊密に協力して、画期的な製品、サービスそしてベストプラクティスを促進するという

使命を追求する戦略の先導役となっています。知覚や認知に関する自身の研究では行動療法・神経画像アプローチを使用し、老化、顔面知覚、学習と可塑性、ニューロテクノロジーに特に関心を寄せています。彼女のトランスレーショナル研究は、加齢に伴う感覚や認知機能の低下を防止、発見、治療するための方法の開発を目指すものです。

科学分野や業界との連携協力は北米からEUそしてアジアにも及び、その論文はネイチャーを始めとして一流の国際学術誌で発表されています。Allisonは研究、教授、そしてリーダーシップにおいて国内外の数々の賞を受賞しており、認知神経科学におけるカナダ初のCanada Research Chair保持者であり、最近では2019年にWXNのカナダで最もパワフルな女性トップ100 (Top 100 Most Powerful Women)の一人に選ばれました。



## Elaine Shigeishi

Shiseido (Canada) Inc. スキンケア部門販売・マーケティング担当副社長

Shiseido (Canada) Inc. スキンケア部門の販売・マーケティング担当副社長であるElaineはクリエイティブで戦略的かつ結果を重視するリーダーです。高級化粧品・フレグランスの販売、マーケティング、広報、研修において35年以上の経験を有する彼女は、信用、信頼性、そしてオープンコミュニケーションという強力な基盤の上に関係を築くことをとても大事にしています。Elaineはカナダの化粧品業界への生涯を通じた貢献に対して2022年ビューティ部門ベストアイコン賞 (Beauty's Best Icon Award) を受賞しました。Elaineは日系文化会館の理事を務め、資生堂ではダイバーシティ・エクイティ・インクルージ

ョン委員会 (Diversity, Equity, and Inclusion Council) の共同議長を務めています。彼女は教育、啓蒙、コミュニケーションのためのプラットフォームを支援してポジティブな変化を生み出すことを提唱し、ビジョンや戦略の実行を支持しています。Elaineはトロント大学で経済学および定量法スペシャリストにおける名誉理学士号を取得し、社会学を専攻しました。彼女は日系三世のカナダ人で、夫であるBryanとともに、2人の娘、NicoleとKristenに人生を精いっぱい生きて大きな夢をもつようにと自信をもって励んでいます。



## Dr. Atsushi Sunami

笹川平和財団理事長

角南篤は笹川平和財団理事長兼笹川平和財団海洋政策研究所長です。彼はまた、SciREXセンター長、政策研究大学院大学 (GRIPS) 学長特別補佐、早稲田大学 (東京) ナノ・ライフ 創新研究機構客員教授でもあります。

角南博士は現在、内閣府宇宙政策委員会の基本政策部会構成員および内閣府宇宙政策担当大臣の下での宇宙利用推進ラウンドテーブル (Space Utilization Promotion

Roundtable) 座長を務めています。このほか、内閣府の安全保障イノベーション戦略 (Innovation Strategy for Security and Safety) のメンバーでもあり、外務省科学技術外交推進会議にも参加しています。ジョージタウン大学でBSFSを取得し、コロンビア大学で政治学のMIAとPh.D. を取得しています。





## Dr. Rami Suzuki

### モデルナジャパン代表取締役社長

モデルナ入社前はフェリング・ファーマ株式会社のCEO代表取締役社長でした。このほかヤンセンファーマ株式会社でメディカルアフェアーズ部門本部長、エーザイ株式会社でコーポレートビジネスデベロップメント担当執行役も務めました。ユ

ニバーシティ・カレッジ・ロンドンにてLudwig Institute for Cancer Research奨学金プログラムにより医学博士号を取得しました。ロンドンのインペリアル・カレッジにおいて乳がんに関する博士(ポスドク)研究を行いました。



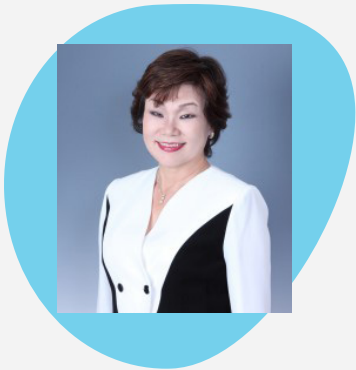
## Rena Tabata

### ShareSmartコーファウンダー兼代表取締役

ShareSmartのコーファウンダー兼代表取締役である田端礼奈は、バーチャルな患者ケアのためのスマートフォンによるセキュアなメッセージのやり取りやビデオによる遠隔医療を促進する斬新な通信ソリューションによって、患者のプライバシー保護や医療機関の運営を向上させることに取り組んでいます。2017年にAppleから指定されたカナダ初のヘルスソフトウェア開発パートナーのShareSmartは75か国以上で、ヘルスケアチームや保健学を学ぶ学校で使用されています。

礼奈は神経変性病の経路研究、医学倫理・教育、そして海上貿易というバックグラウンドをもっています。ブリティッシュ

コロンビア大学において礼奈のチームは、カナダ内科学会(Canadian Medical Association)や王立カナダ内科・外科大学(Royal College of Physicians and Surgeons)と連携して学部生の医学教育研修を実施しました。その後、カナダ三井物産株式会社で、エネルギーインフラや海上エネルギー商品取引においてM&Aの機会を追求するチームを率いました。



## Yukako Uchinaga

ジャパン・ウィメンズ・イノベティブ・ネットワーク(J-WIN) 会長理事、Globalization Research Institute (GRI) 代表取締役社長

内永ゆか子は1971年に日本IBMでそのキャリアをスタートさせ、開発、マーケティング、経営などで幾つかの役職に就きました。1995年には日本IBMの取締役に出出されました。2008年から2013年3月までは、ベルリッツコーポレーション代表取締役会長兼社長兼CEOおよびベネッセホールディングス取締役副社長を務めました。内永氏は現在、職場での多様性を促進する非営利組織であるJ-Win(ジャパン・ウィメンズ・イノベティブ・ネットワーク)の理事長です。内永氏は2013年9月にGRI(Globalization Research Institute Co., Ltd)という自身の会社をスタートさせました。

2014年4月に「ジャパンダイバーシティネットワーク」(JDN)も立ち上げました。彼女は1999年にウィメン・イン・テクノロジー・インターナショナル(Women in Technology International: WITI)に米国外から殿堂入りした初めての女性となりました。2006年には米国女性エンジニア協会(Society of Women Engineers: SWE)よりUpward Mobility Awardを表彰されました。2013年6月には「男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰」を受賞しました。

内永氏は東京大学で理論物理学の学位を取得しています。



## Kiyo Weiss

エア・カナダアジア・太平洋地区統括支社長

2009年6月、日本地区旅客営業・マーケティング部本部長としてエア・カナダ入社

2013年10月、日本支社長

2018年11月より現在 アジア・太平洋地区統括支社長日本・中国・香港・韓国・オーストラリア・ニュージーランドを始めとするアジア太平洋諸国からの旅客収入全般の責任者。

日本においては、エア・カナダの路線拡大に尽力し、入社時には毎日1便の運航であった日本発着便をピーク時には毎日6便にまで増便した。

前職のユナイテッド航空では、日本地区予約・発券本部長、東日本地区旅客営業部長を務め、予約システムへの初の日英音

声認識システムの導入や、沖縄に初の予約センターの外部委託の開設をした。

三井物産、ビジネスインターナショナル(英国エコノミストグループコンサルティング会社)での勤務経験も持つ。

1985年3月、青山学院大学文学部英米文学科卒業後、サイマルアカデミーにて、同時通訳プログラム履修。社会人のためのビジネストレーニングプログラムJMEC (Japan Market Expansion Competition) 履修、修了。

在日カナダ商工会議所元理事 NPO子供地球基金顧問 青山経済人会会長



## Sara Wilshaw

国際ビジネス開発担当 主任商務官・次官補

28年間公職に就く政府高官のWilshaw氏は現在、グローバル連携省(Global Affairs Canada)で主任商務官・次官補を務めています。彼女は、カナダの企業が国際市場を開拓し、新たな顧客やパートナーを見つけ、問題を解決し、輸出を通じて成長を促進するのを手助けするグローバルチームを率いています。また、輸出金融、海外投資、留学生の募集、責任ある事業活動など、世界的な貿易をサポートするサービス全般にわたっても指揮しています。

それ以前、Saraは枢密院事務局の外交・防衛政策事務局業務部長(Director of Operations, Foreign and Defence Policy Secretariat)を務めており、カナダ・米国関係、ラテン

アメリカ、貿易、気候変動、人権、国連などに関する問題について戦略的分析を行っていました。

カナダ・米国関係に関する経験には、NAFTA再交渉時のグローバル連携省北米担当部長、そしてダラス総領事としての職務も含まれます。海外でも活躍しており、インドのカナダ高等弁務官事務所、在ジュネーブ世界貿易機関カナダ政府代表部、そして日本のカナダ大使館にて商務担当公使を務めました。

Wilshaw氏はヨーク大学で国際関係および経済学を学びました。既婚で2人の子供がいます。



## Maili Wong

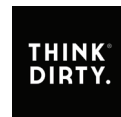
Wellington-Altus Private Wealth執行副社長、シニアポートフォリオマネージャー、取締役

WongはWomen's Executive Networkから「カナダで最もパワフルな女性トップ100人」に選出され、モダンな投資アプローチを駆使してクライアントに経済的なレジリエンスと富へのポジティブな考え方をもたらすために尽力しています。

ベストセラーの著書『Smart Risk: Invest Like the Wealthy to Achieve a Work-Optional Life』や「TEDx Talk」の講演では、国際投資における20年以上の経験で得たレジリエンスや教訓について個人的なストーリーを紹介。Business in Vancouver誌の「40歳以下のトップ40人」に取り上げられ、BC Business誌の「ブリティッシュコロンビアの最も影響力のある女性」の1人に指名されました。記念本『Canada 150 Women』でも特集されるなど、メディアで功績が認められています。

地域社会のリーダーとして積極的に活動し、次世代へのメンターシップを重視。2016年に財務大臣からブリティッシュコロンビア州不動産評議会のメンバーに任命され、任期を満了しました。現在はブリティッシュコロンビア大学ポートフォリオマネジメント財団の専門理事を務め、同大学が毎年開催する「Up the Down Market」イベントの共同議長としてダウン症研究基金の資金調達を行っています。また「Maili Wong ファイナンス奨学金」を創設。同大学で毎年ファイナンス専攻の女子学部生を対象に奨学金とメンターシップを授与しています。Wongは同大金融学科を「最優秀女子卒業生」として優等で卒業しました。

# 会社概要





# Dr. Margaret Magdesian

代表取締役  
Ananda Devices

Saint-Laurent, QC  
[anandadevices.com](http://anandadevices.com)  
[margaret@anandadevices.com](mailto:margaret@anandadevices.com)



## 会社概要

Ananda Devices は、コンピュータチップ上でヒトの神経系を迅速に成長させるテクノロジーを提供する革新的な企業です。当社の脳、脊髄、神経筋接合部のモデルは14カ国のバイオ製薬企業により前臨床段階で採用され、薬剤の毒性・有効性のテストや、臨床試験中の患者層別化のサポートに使われています。当社技術の大きな強みはスケーラビリティ、ヒトデータのより速やかな取得、そしてヒトへの投与前に化合物の安全性と有効性の予測データをスピーディーに生成する点にあります。また動物実験を大幅に減らし、適切な計算能力と組み合わせることで、アルツハイマー病やパーキンソン病、多発性硬化症、ALS(筋萎縮性側索硬化症)などの神経疾患の治療法の開発にかかる時間を短縮するユニークなアプローチを提供します。

## 企業特性

当社は、あらゆるニューロンタイプに対応し、30分で最大3000のヒト神経細胞を対象に数千の化合物の毒性と有効性を確かかつ迅速にスクリーニングする、初のハイスループット型ヒトニューロンチップを用意しています。独自技術により、チップ上で神経細胞ネットワークの生理学的な成長を再現することが可能です。当社の技術をラボに導入しているフォーチュン500企業と5年にわたり緊密に連携し、標準のワークフローで確実か

つ拡張性のあるヒトデータをより迅速に取得できる製品へ改良を進めました。

## 主な活動分野

当社は、患者の皆さまにとって、より安全で優れた医薬品のローンチに拍車をかけるべく、独自技術を製品・サービスとしてバイオ医薬品企業に提供しています。製品はフォーチュン500社によって検証され、初期リードの創出から臨床分析に至るまで、医薬品開発をサポートし、神経変性疾患や自己免疫疾患の精密医療にダイレクトに応用されています。

## 対象組織

日本はバイオテクノロジー産業の主要拠点の1つであり、動物実験が法律で規制または禁止されているため、当社のテクノロジーにとって理想的な市場です。潜在的な顧客や投資家、特にアルツハイマー病、パーキンソン病、ALSなどの神経疾患の治療法を開発する大手製薬会社やバイオテクノロジー企業とお会いしたいと考えています。当社のテクノロジーは、新薬のローンチに大きく拍車をかけ、新規化合物の開発リスクを減らすことを可能にします。

## 参加目的

日本市場をさらに開拓し、潜在的な顧客や投資家と関係を築くことを目指しています。



# June Tavenor

代表取締役  
Catalyst Health Solutions

Paradise, NL  
[catalysthealthsolutions.ca](http://catalysthealthsolutions.ca)  
[june@chsnl.ca](mailto:june@chsnl.ca)



## 会社概要

Catalyst Health Solutionsは、医院・病院の従来の枠にとらわれず、多岐にわたる看護・医療サポートサービスを提供する先進的なヘルスケア企業です。臨床サービス(予防接種、血液検査、アセスメント、COVID-19検査など)だけでなく、地域社会を支援する革新的な方法を継続的に模索しています。例えば、医療従事者の燃え尽き防止のための長期介護ケア(LTC)施設や民間介護ケア向けの在宅介護サポート、所属診療看護師の拡充、看護学生向けの有給研修プログラム、映画制作におけるCOVID関連のコンプライアンス、がん治療を含めた早期診断・介入、公的医療予算案を通じた民間部門のプログラム開発、LTC支援、そして高齢者介護など。また先頃、カナダ国内でプライマリーヘルスケアの提供支援を拡大しました。当社最大のプログラム「Cancer Care at Home(在宅がん治療)」では、救急外来を受診することなく、日常的ながん治療と治療に伴う合併症の不足部分を補います。

第2の法人であるCatalyst Diagnostic Solutionsは、POC(臨床現場)向けの技術と遠隔医療を組み合わせて早期診断・治療を行う革新的なPOC診断企業です。Catalyst Diagnostic Solutionsは完全に認可された診断機関であり、診断と治療までにかかる時間を短縮して医療のキャパシティを高め、患者さん

の健康アウトカムを向上させます。

## 企業特性

Catalyst Health Solutions Inc.は先進的なオンデマンド医療企業であり、多岐にわたる民間看護・医療支援サービスを提供することで、個人や企業、また医療提供者が従来の医療施設の枠外で健康と福祉に主体的に取り組めるようサポートしています。当社の理念は、カナダと世界における医療提供の変革に具体的な貢献をすること。社会に広く届く公的予算による医療を維持するため、継続的な改善と効率性を提唱し、当社のサービスを通じてよりよいアクセスを実現する革新的な方法を模索しながら、医療制度が患者ケアのニーズを満たせるよう支援します。

## 主な活動分野

企業や行政機関への医療サポート、およびクライアント直結型の医療サポート。

## 対象組織

共通の関心や目標をもつ医療従事者その他団体と対話し、さらなるインサイトや現地のビジネス機会とのつながりを獲得することを目指しています。

## 参加目的

日本における医療の提供やニーズについて知識を広げ、日本の医療専門家と協力してCatalyst Health Solutionsの医療提供・イノベーションモデルを適



用できる重要度や優先度の高い医療分野の不足部分を特定すること。



# Helle Merete Bank Joergensen

代表取締役  
Competent Boards

Richmond, ON  
[competentboards.com](http://competentboards.com)  
[hbj@competentboards.com](mailto:hbj@competentboards.com)



## 会社概要

Competent BoardsTM は、環境・社会・ガバナンス(ESG)や気候問題に関するオンライントレーニングプログラムを取締役や上級経営専門職に提供する独創的かつトップクラスの制作会社です。

本社はトロント(カナダ)にありますが、遠隔プログラムを通じて世界のあらゆる地域を対象にしています。当社の世界レベルの職能開発・アドバイザーサービスは、現代を取り巻く経済、環境、社会の膨大な課題にうまく対応するために必要なものについて、取締役へ情報提供をサポートします。講師陣は世界をリードする取締役会メンバー、最高経営幹部、投資家、その他の専門家180名以上からなり、指定プログラムや認証プログラムに貢献しています。彼らの知見のおかげで、当社は世界中の取締役会や最高経営幹部により優れた意思決定と管理能力をもたらすことができます。

## 企業特性

当社の目的は、取締役会メンバーや上級管理職が現在、そして将来の世界に影響をおよぼす課題について、より多くの情報に基づく意思決定を行えるよう指導し、力を与え、すべてのリーダーが未来の舵取り役となる社会を創ることです。

Competent Boardsはインサイトを提供することで、かつてなく深刻な課題が待ち受けるこの時代に、管理能力と先見性を皆さまへもたらします。顧客は企業のESGに対する立場を気にしますが、企業の取締役会は多くの場合、ステークホルダーのためにより十分な情報に基づく意思決定を行うだけのESG関連の知識がありません。Competent Boardsプログラムで自信をつければ、こうした課題について信頼性のある発言ができるようになります。当社は、皆さまがより優れた取締役としてステークホルダーの要求に応えられるよう教育プログラムを提供します。

## 主な活動分野

Competent Boardsは取締役、取締役を目指す方、投資家、その他のビジネスリーダー向けに、ESGと気候変動に関する教育プログラムを提供します。

## 対象組織

私たちは日本で当社のエリート向けESG(環境・社会・ガバナンス)企業教育プログラムを確立するため、将来のパートナーになりうる組織を探しています。取締役や企業幹部を会員にする機関を主なターゲットとしており、こうしたネットワークに深いつながりを持ち、ビジネスリーダーのグループに当社のプログラムを販売促進するために力を貸していただけのパートナーを求めています。

## 参加目的

日本市場で重要な取引関係を築き、最高経営幹部や投資家、取締役、またそうしたネットワークに助言する立場の方たちに当社プログラムを販売促進するため、日本の提携先を見つけたいと考えています。





# Angela Lee Robert

代表取締役  
Conquer Experience

Anmore, BC  
[conquereperience.com](http://conquereperience.com)  
[angela.robert@conquereperience.com](mailto:angela.robert@conquereperience.com)



## 会社概要

Conquer Experienceは、デジタルヘルスとEdTech(教育工学)の接点に位置するカナダのスタートアップ企業であり、ゲーム産業で数十年の経験がある企業幹部2名により設立されました。

当社は、優れたエクスペリエンスを確立して職場における学びのあり方を変革することに意欲的に取り組んでいます。現在の研修メソッドは効率が悪く、統一を欠き、内容も退屈です。次世代が必要とするのは、彼らが職場で成功できるよう設計されたソリューションです。

Conquer Experienceが提供するのには、受賞歴のある手術手技研修向けのプラットフォームベース没入型学習ソリューション「PeriopSim」。主に看護師や医師以外の医療スタッフを対象に、この分野で市場をリードしています(総市場規模は最大110億ドル)。このテクノロジーではバーチャルリアリティとゲーミフィケーションを採用し、魅力的な学習体験を提供します。学習時間は50%以上短縮され、講義形式の学習と変わらない習熟度を達成できます。

## 企業特性

当社はテクニカルな知性をユーザーエクスペリエンスやゲーミフィケーションの専門性と組み合わせ、従事者が喜んで使う魅力的なアプリを制作。独自のコンテンツ制作体系を通じて複雑なシナリ

オに命を吹き込むことに専門性を発揮します。また1000人以上の雇用者、教育者、学習者と面接してフィードバックを得ることで、シミュレーションとゲーミフィケーションを活用し、当社のエクスペリエンスでより一層楽しめる学習を実現しています。

当社は担当チームとともにスキルを駆使し、拡張性の高いインパクトのある医療教育プラットフォームを構築。各種外科部門で従事するスタッフに、シミュレーション研修と評価を実施します。このプラットフォームでは、1時間の手術のシミュレーションを10分で実施。従来の1対1のシャドーイングによる研修メソッドと比べて、スピードは6倍です。

## 主な活動分野

当社の販売先は医療システム、教育機関、医療機器メーカーなど、官民の供給事業者です。

## 対象組織

外科部門の責任者など医療システムの代表者、看護師の育成機関、またシード投資家やアーリーステージ投資家、医療機器メーカーとお会いしたいと考えています。

## 参加目的

医療システムと関係を築いて外科手術向けのローカライズコンテンツで協働す

ること、潜在的な投資家と直接面会すること、医療機器メーカーとつながりをもつことを目指しています。







# Pamela Vitale

執行責任者  
Diagnostics Biochem  
Canada

Dorchester, ON  
[dbc-labs.com](http://dbc-labs.com)  
[pvitale@dbc-labs.com](mailto:pvitale@dbc-labs.com)



## 会社概要

Diagnostics Biochem Canada Inc. (DBC)は49年以上にわたり、診断と公衆衛生の分野に変化をもたらす独自の免疫分析キットの開発・販売をミッションに掲げてきました。クオリティの高い免疫分析を世界市場に提供するメーカーとして、常に新しい技術や応用を模索しながら、病気の診断分野を進歩させ、ひいては世界中の人びとの生活の質にインパクトを与えられるよう取り組んでいます。DBCは、医療現場におけるELISA技術の導入以来、数十種類のELISAおよびLIA製品を100カ国以上へ継続供給。さらに、アメリカ最大規模の基準測定施設すべてに参入し、業界最大手各社との競争力を証明しています。

## 企業特性

当社のELISAキットは、高い品質と優れた評判により世界レベルで認められています。社内では、できるかぎり原料を他のカナダメーカーによる高品質な製品を通じて調達することに一層注力しています。また、医療機器メーカーとしてMDSAP(医療機器単一調査プログラム)に基づく監査に合格し、日本をはじめ同プログラムの参加規制当局の関連要件を満たしています。

## 主な活動分野

カナダでは、病院、研究所、大学などに直販しています。国外では、現地の保健

省との規制・登録手続きに対応する代理店を通じ、エンドユーザー(主に診断施設と病院)へ販売しています。

## 対象組織

現地の販売代理店:当社では日本の研究所、病院、大学と当社の橋渡し役になりうる体外診断用医薬品の販売代理店を求めています。

## 参加目的

今回のミッションに参加する目的は、現地でコネクションを作り、日本とカナダの将来的なビジネスチャンスを開拓することです。貿易使節団と各地を回ることは、私たちにとって日本文化の新たな面を知り、より深いつながりをもつ機会になるとかたく信じています。



## Audra Renyi

ファウンダー兼代表取締役  
earAccess

Montreal, QC

[earaccess.com](http://earaccess.com)

[arenyi@earaccess.com](mailto:arenyi@earaccess.com)

# earAccess®

## 会社概要

earAccess Inc.は強い社会理念を掲げる利益追求型企業であり、低所得者層の障害者に安価な補聴器や聴覚サービスを世界規模で提供する新しい破壊的ビジネスモデルを開発。安価な補聴器、移動式聴覚検査、補聴器の提供に向けた現地女性の研修、補聴器代金の柔軟な支払い条件、そして代替流通ネットワークの構築を組み合わせ、サービスの行き届かない社会の周縁にいる人たちの生活にプラスの影響を与えることを目指しています。

難聴は目に見えない障害であり、15億人が影響を受け、うち4億6600万人は日常生活に支障をきたす失聴に苦しんでいます。難聴者の80%は低中所得国(LMIC)で暮らし、補聴器を利用できるのは15%未満です。難聴を放置することによる世界的なコストは、年間9800億ドル以上にのぼり、WHOによると「2030年までに貧困をなくすという国連加盟国のグローバル目標に対する潜在的リスク」になっています。

2015年の設立以来、earAccessは4万5000件以上の聴力検査を実施し、4000個以上の補聴器を提供し、350人以上(75%は女性)を聴覚技師として訓練しました。フィリピンのマニラでは自治体障害者部門との官民連携により、2万人以上の子供を対象に難聴のスクリーニ

ング検査を実施。世界の恵まれない人たちが補聴器や聴覚治療を利用できるようにした功績が認められ、創業者のAudra RenyiはGovernor General's Innovation Awardを受賞しました。

## 企業特性

earAccess Inc.は最新のデジタル検査と代替流通体制を通じて安価で高品質な補聴器を提供し、数百人に聴覚へのアクセスを提供する、価値ある提案を行うヘルステック企業です。

EarAccessでは新興市場を中心に、世界へ補聴器・聴覚サービスを提供するため、従来の聴覚クリニックのかわりに薬局、眼鏡チェーン、医療センターなどの代替流通網を通じて補聴器を販売する新しい破壊的ビジネスモデルを提案。技術の進歩に、新しい流通モデルと革新性の高いソリューションを融合させています。

## 主な活動分野

earAccessは補聴器の販売・サービスをB2C(薬局、クリニック、オンライン)、またB2B(医療機器販売代理店、NGO)の両方で行っています。

## 対象組織

薬局、医療品チェーン、現地販売代理店。

## 参加目的

薬局を中心として当社補聴器の店頭販売を通じ、日本市場に浸透する方法を模索すること。



# Dr. Shirook Ali

代表取締役  
Ecosystem Informatics

Milton, ON  
[ecosinfo.ca](http://ecosinfo.ca)  
[shirook@ecosinfo.ca](mailto:shirook@ecosinfo.ca)



## 会社概要

Ecosystem Informatics Inc. (ESI) は、AIを使用した次世代型大気質監視・管理ソリューションにより、固定式と移動式のモニターを組み合わせることで正確かつ高度なデータを収集します。採用する企業や団体は使いやすいダッシュボードとともに明確で実用的なインサイトを入手し、環境目標の進捗状況を測定し、計画を立てられるようになります。当社は女性、若者、マイノリティが主体となり、大気汚染防止イニシアチブの有効性を測定評価するために必要なツールを提供し、気候変動対策の最前線で活動することに重点を置いている会社です。クリーンテクノロジーのスタートアップ企業を経営する熱意とエネルギー、またそれを成功へ導く技術的な専門性と経験を備えています。当社を支えるのは合計100以上の特許を持つ経験豊かなアドバイザーチームであり、いずれも小規模なスタートアップと多国籍テクノロジー企業の両方でリーダーを務めてきました。

## 企業特性

ESIのソリューションは、特許出願中のAIアルゴリズムを搭載した最先端のワイヤレスIoTデバイスを使用し、既存機器を超える競争力を誇ります。これにより、より小さく、携帯しやすく、移動中の使用も可能になりました。こうした特性のおかげで場所を問わず車両にも搭載できるため、対象範囲は従来型ステー

ションの推定約10倍に。また専門スタッフ、車両、設備がなくても設置地点間の移動が可能です。機器ユニットはSaaS契約で提供され、ユニットの設定、データの取得・分析、ダッシュボードによるカスタム報告、可視化ツール、AIモデリングが含まれます。この結果、柔軟で拡張性が高く、費用対効果に優れ、信頼性の高い適切なデータを提供する完全なシステムとなっています。

## 主な活動分野

SaaS (Software-as-a-Service)、クリーンテクノロジー

## 対象組織

当社の主なターゲットは行政機関、また高価値なチャネルをもつ提携先の2つです。

## 参加目的

現地企業と互恵的なパートナーシップを構築し、潜在顧客のいる市場でプレゼンスを確立し、調達権限のある担当者との関係を通じてリードを創出すること。





# Nuha Siddiqui

代表取締役兼コーファウンダー  
erthos

Mississauga, ON  
[erthos.ca](http://erthos.ca)  
[nuha@erthos.ca](mailto:nuha@erthos.ca)

## erthos™

### 会社概要

erthosは、プラスチック汚染のない地球を目指してより良い素材を提供するため、大規模に拡張可能なプラットフォームを構築しています。erthosの素材で作られたシングルユース(使い捨て)製品は、既存のプラスチック製造体制と100パーセントの互換性があり、持続可能な製造を行い、廃棄時には堆肥化できます。2018年の設立以来、世界に事業を拡大し、複数の特許を出願し、AB InBevなどの多国籍ブランドとともに材料技術の有効性を検証しています。第1号の製品ラインはすでにFDAからコンプライアンスとバイオベースの認証を取得しており、年内に商業展開する予定です。

### 企業特性

私たちの業界のメーカーやブランドにとって、当社の素材はシングルユースのプラスチックに対応する代替品であり、食品・包装産業の要件にも準拠しています。地球に対しても、CO2排出量の削減、水とエネルギーの節約、プラスチック廃棄物の根絶など環境面で大きなメリットをもたらします。そして寿命を迎えれば堆肥化され、再び地球へ戻ってきます。

素材をより優れた基準、つまりerthos基準に保つことが私たちの信条です。当社の基準はよりよい素材で、よりよい地球を実現することを約束します。長期

的に地球を守るために役立つより優れた素材のために、大規模に拡張可能なプラットフォームを創出することが私たちの理念です。

### 主な活動分野

バイオマテリアル(生体材料):プラスチックの製造・供給

### 対象組織

第1の目標は、シングルユースプラスチックのメーカーや、従来のプラスチックに替わる持続可能な製品を求める消費者ブランドと出会うこと。第2の目標は、樹脂コンパウンドメーカーと面談し、当社事業のための製造パートナーシップを検討することです。さらに、プラスチックを使わない世界への移行を支持する気候変動政策立案者や行政機関ともつながりたいと考えています。

### 参加目的

こうしたプラスチックフリー運動は、世界を巻き込んだ強力なパートナーシップなしでは実現しません。今回の会合参加は、よりよい素材でより持続可能な未来を目指し、よりよい地球を目指す運動を確立する上で、当社のミッションに参加してくださるインド太平洋地域のきわめて重要なパートナーシップを確保する助けになると考えています。





# Inara Lalani

コーファウンダー兼執行責任者  
FemTherapeutics

Toronto, ON  
[femtherapeutics.com](http://femtherapeutics.com)  
[inara.lalani@femtherapeutics.com](mailto:inara.lalani@femtherapeutics.com)



## 会社概要

FemTherapeuticsは女性が設立した医療機器メーカーで、医療を女性向けにパーソナライズします。女性の4人に1人、また80歳以上では2人に1人が尿失禁などの骨盤底障害(PFD)、さらに骨盤臓器脱(POP)に悩まされます。こうした疾患は治療が大変遅れており、医療のイノベーションでも大きな男女格差を生んでいます。POPの背景には、女性の健康状態でも最も多岐にわたる要因が潜んでいる可能性が高いにもかかわらず、「1つの解決手段ですべてを解決する」問題として扱われています。

FemTherapeuticsはPFDの症状を効果的に緩和し、外科的介入を防ぐために、世界初のカスタム型婦人科装具を製造。3Dプリント、人工知能、クラウドソフトウェアの最新の進歩を活用し、骨盤関連の治療の利用、クオリティ、費用を向上させる初のパーソナライズドペッサリー・プラットフォームを開発中です。骨盤の健康を目指す総合的なデータ駆動型ソリューションを通じ、患者さんが自分の症状をコントロールできるようにするとともに、臨床医が慢性疾患管理を有効に行い、患者さんとのエンゲージメントを高められるようにします。最先端の3Dプリント技術を駆使し、婦人科分野に適用されたことのない生体適合性の高い医療グレードのシリコンを直接プリントしています。

## 企業特性

FemTherapeuticsはペッサリー市場において、画期的な自律型設計によるカスタムフィットペッサリーを開発した唯一の企業です。当社の再構築メカニズムは、膣内の前後の壁にかかる圧力を横方向へ転換します。既存のペッサリーは前壁と後壁の静止ポイントが不適切なため、膣道からズレたり外れたりすることがよくあります。側壁は骨盤骨で支えられているため、筋肉とペッサリーを保持するだけの強さがありません。FemTherapeuticsは3年を費やして前臨床試験を行い、さまざまなデータセットとMRI・CT画像を入手。これらの結果に基づき、腹圧を膣壁に方向転換するペッサリーの基本形状を開発し、AIによる最適化によって各患者さんに適合させることが可能になりました。

## 主な活動分野

医療機器

## 対象組織

臨床研究者と関係を築いて知見のフィードバックを得ること、注目度を高め、質の高い投稿論文を準備すること。3Dプリント技術の拠点、日本でのパートナーシップは当社の研究開発の取り組みを加速化させることが期待されます。投資家やアクセラレーターのネットワークも広げたいと考えています。

## 参加目的

当社のソリューションを日本で発売するため、行政部門の政策や慣行、民間のサービス(アクセラレーター、投資家)を理解すること。ビジネス界で活躍する女性や、臨床医、患者、行政責任者、戦略・商用化のエキスパートとのネットワークを拡大すること。



# Charlene Brophy

執行責任者  
Fonemed

St. John's, NL  
[fonemed.com](http://fonemed.com)  
[cbrophy@fonemed.com](mailto:cbrophy@fonemed.com)



## 会社概要

Fonemedは、熟練した臨床医チームと当社独自のソフトウェアプラットフォームを通じて24時間365日の遠隔医療サポートを提供する国際遠隔医療企業です。当社のサービスには、電話とオンラインによる看護のアドバイスや症状のトリアージが含まれ、適切なケアを指示します。プラットフォームでは、在宅患者用機器向けの生体情報モニタープログラム、慢性疾患管理プログラム、ビヘイビアヘルス・危機カウンセリング、性的暴行アルゴリズム、職務上の血液・体液曝露に関するホットラインなどの機能をクライアントに提供。現在、4000万人以上が当社の看護アドバイスサービスとソフトウェアプラットフォームを利用しています。

## 企業特性

Fonemedは、サービスとソフトウェアのプロバイダーとして独自の地位を確立しています。800以上の臨床アルゴリズムを備えた最先端のソフトウェアプラットフォームは、幅広い医療サービスや専門領域につながる1つの窓口を提供することで、不要な救急外来をなくし、ヘルスケアコストを削減し、治療へのアクセスを改善します。私たちが現状に満足することはありません。必要とする人が最も適切な場所で看護や治療を受けられるように、革新的な手段を探しています。それは病院のベッドまたは長期療養施設かもしれません。しかし、多くの場合は自宅でも可能であり、それが望まし

いのです。当社の最大の功績は、多忙な救急診療部門からケアを振り分けることで、コスト削減と治療へのアクセス改善を実証したことです。サービス利用者の70%は、より低いレベルのケアへ振り分けられています。高齢化と人口減少が進行するなかで、革新的な診療の手段を提供しています。

## 主な活動分野

ヘルスケアサービス&テクノロジー

## 対象組織

オンライン診療ソリューションに関心のある保健当局、行政機関、病院、診療所、医師との面談を希望しています。

## 参加目的

現在は北米を中心としている当社営業地域の拡大を目指しています。800以上のクリニカルパスと26年にわたる遠隔医療サービスの経験をはじめ、当社のテクノロジーをアジア市場へ導入できれば幸いです。新規取引先との接触を求めています。





## Dr. Nabanita Nawar

代表取締役兼コーファウンダー

HDAX Therapeutics

Brampton, ON

[hdaxtx.com](http://hdaxtx.com)

[nabanita@hdaxtx.com](mailto:nabanita@hdaxtx.com)

HDAX  
therapeutics

### 会社概要

HDAX Therapeuticsは前臨床段階の低分子創薬企業であり、神経疾患やがんなどヒストン脱アセチル化酵素(HDAC)が関与する病変で、満たされていない医療ニーズが大きいものについて、安全で効果的な治療を提供する標的治療薬向けのプラットフォームを開発しています。HDAXは、これまでの医薬品開発の妨げとなってきた弱い結合、標的外毒性、不十分な薬物動態プロファイルなどの創薬の一般的な課題を克服しています。HDAC6を標的とするリードアセットにより、HDAXは血液脳関門を通過するHDAC6阻害剤も発見し、臨床候補をはじめ競合する分子では不可能だった中枢神経系(CNS)疾患のターゲティングを可能にしました。HDAX Therapeuticsは脳浸透性標的薬の開発を通じ、CNS関連疾患に画期的な治療法を提供していきます。

### 企業特性

HDAX Therapeuticsは過去6年間で、特許取得済みの結合機構をベースにした独自のプラットフォームを構築しました。優れたコア特性は3つあります。1) HDAC6選択性: 臨床候補は6択であるのに対し、HDAXの分子は800の選択性。2) 薬物動態プロファイル: FDA承認済みのHDAC阻害剤や臨床候補はt1/2が最長約30分であるのに対し、2~4時間。3) HDAC6結合性: 現在の薬剤状況

におけるナノモルの結合性に対し、ピコモルの結合性を獲得。さらに、当社のアセットは優れた脳透過性により、かつてない特性により競合他社は到達できない領域を標的にできるため、実現可能性のある新たな治療戦略を脳疾患に提供します。遺伝子安全性とin vivoの忍容性と合わせて、安全性と有効性のプロファイルを高め、より幅広い投与計画を実現できるプラットフォームを通じ、当社はHDAC6が関与する病変の満たされていないニーズに応える画期的治療の最前線に位置しています。

### 主な活動分野

製薬/バイオテクノロジー

### 対象組織

商用化への道のりを加速する力になってくださる組織やキーパーソンをターゲットにしています。こうした企業、ベンチャーキャピタル、個人と関係を築くことで、当社は価値を生み出す次なる転機へ到達するために必要なインサイト、フィードバック、潜在的なコネクションを得ることができます。私たちは臨床医、研究者、ベンチャーキャピタルをターゲットに、有意義なコラボレーションを形成し、商用化への道を確立していきます。

### 参加目的

当社の目的は腫瘍、神経、循環器などの早期治療の投資領域に関心がある戦略的な投資家や共同研究者とつな

がりをもつこと、そしてエコシステム内の他の起業家やスタートアップ企業と連携して知識を交換し、私たちの技術を発展させることです。





## Linda Biggs

共同取締役  
joni

Saanichton, BC  
[getjoni.com](http://getjoni.com)  
[linda@getjoni.com](mailto:linda@getjoni.com)

# joni

### 会社概要

joniは21世紀の生理用品ブランドであり、持続可能でインクルーシブな生理用品を誰もが利用できるようにすることをミッションとしています。竹を原料としたナプキンは生分解性があり、分解に要する時間は従来のナプキンの300年に対して12カ月。タンポンは100%オーガニックコットンで、サトウキビ由来の堆肥化できる包装を使用しています。2020年3月の発売以来、収益は前年比で2倍を記録。3年目を迎えた今、カナダ国内では継続的な成長が見込まれ、国際的な成長に向けた基盤作りを目指しています。

### 企業特性

当社は職場、家庭、小売店、または学校で、生理用品を必要とするすべての人にオーガニックで持続可能な生理用品をお届けします。

独自のオムニチャネルアプローチにより、お客様のいる場所でjoniとの出会いを実現します。定期購入と合わせて、ディスペンサー（自動販売機）で学生や各種組織にjoni製品を提供。カナダ全域の非営利団体と協力し、従来ブランドと同じ価格で地球により優しいオーガニック製品を供給しています。

### 主な活動分野

消費者向けパッケージ商品：ヘルス&ウェルネス

### 対象組織

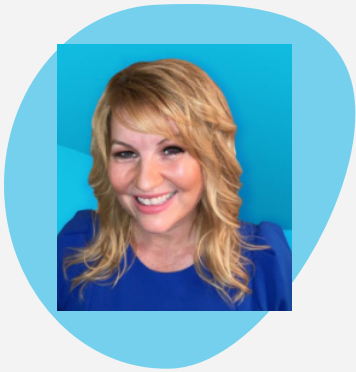
当社製品を販売できる生理用品・健康領域を対象とする、先進的で価値観の一致する販売代理店を探しています。また直販製品の出荷をサポートしていただける現地の配送会社も探しています。

### 参加目的

当社は成長軌道にあり、日本を市場として検討したいと考えています。市場参入を成功させるため、重要なパートナーシップを確立できれば幸いです。







# Karen Schuett

代表取締役  
Livestock Water Recycling

Calgary, AB  
[livestockwaterrecycling.com](http://livestockwaterrecycling.com)  
[karen.schuett@livestockwaterrecycling.com](mailto:karen.schuett@livestockwaterrecycling.com)



## 会社概要

LWRは受賞歴のあるイノベーターであり、農場用肥料PLANTを通じて糞尿を管理し、廃液池をなくすための持続可能で費用対効果の高いソリューションを提供しています。LWRの水処理アプローチは、増大する食料需要を満たし、農家の収益性を高め、環境と公衆衛生を守るという3つの最終成果を達成します。アメリカ、中東、イギリスでシステムが稼働中です。

貯蔵池における糞尿の管理は現在の農業、特に大規模な畜産業が直面する最も難しく高コストで、制約を生みかねない問題の1つです。LWRは、廃液のコストと影響を軽減することで、食品生産者に価値を創造します。LWRの農場用肥料・水処理システム「PLANT」は、より少ない費用と資源で作物の栽培量や食料の生産量を高めることを目指す畜産農家を支援します。これは実績のある特許取得済みの栄養素回収プラットフォームであり、栄養素を濃縮して作物用肥料にすることで家畜の糞尿量を減らすとともに、浄水をリサイクルします。このプロセスを通じ、食品加工業者はバイオソリッド(下水汚泥)の流れから粒子を選択的に抽出し、きれいな水、肥料、またはバイオガスの生成など、最適なかたちで利用できるようになります。

## 企業特性

LWRは農業由来のバイオマスを浄水、肥料、バイオガスにスムーズに変換させることで、水技術、グリーンエネルギー生産、クリーン技術に取り組んでいます。LWRのデジタルアプローチによる農場での糞尿処理により、乳製品や牛肉・豚肉の生産者は二酸化炭素収支がマイナスのエネルギー生産者として新たな利益創出のダイナミズムに参画し、ネットゼロの食料生産を実現し、サプライチェーンの食料流通を増やすことができます。

## 主な活動分野

LWRは、廃液のコストと環境負荷を減らし、糞尿とバイオリキッドを循環経済向けに販売できる高価値製品に変えることで、酪農家や食肉生産者に「廃棄物から価値を生み出す」という新たな提案を行います。LWRは、糞尿管理のコスト削減、廃棄物由来の浄水の生成、最多の導入数、最も高価値な肥料生産、同業他社と比較して最大の糞尿分析データを通じ、まぎれもないマーケットリーダーであり続けています。

## 対象組織

当社は現地での販売、製造、投資、研究開発を視野に入れています。JAの承認や資金調達を目指し、全国規模の提携

を結ぼうとしています。

## 参加目的

アジア市場への参入を開始するにあたって、日本を皮切りに提携先と対面で会合をもち、代理店契約やデモサイトを正式なかたちにするを旨とします。





# Iris Redinger

代表取締役  
Material Futures

Toronto, ON  
[materialfutureslab.com](http://materialfutureslab.com)  
[hello@materialfutureslab.com](mailto:hello@materialfutureslab.com)



## 会社概要

Material Futuresは、石油化学製品を使わない低炭素の着色剤のサプライヤーです。アパレル、化粧品、プラスチックなど、各種用途向けに微生物で着色料を合成する画期的な工程を開発。Lululemonなど環境に配慮したブランドや大手ファッションブランドに着色料を供給し、さまざまな基材に活用いただいています。

Material Futuresは、低炭素排出を目指す産業界のために無害な天然着色料の調達元としてバイオ着色料を採用し、日常生活に新たな彩りをもたらすことを目指すスタートアップ企業です。当社の着色料は、プラスチック、ポリマー、織物、接着剤、化粧品などの業界基準を満たすために必要な優れた性能特性をそろえています。石油化学製品ではなく微生物由来の着色料なので、汚染排水の低減、完全に天然由来の染色液、また現行の製造工程と比べてエネルギー消費を50%削減するなど、石油化学製品を原料とする現在の着色料に対して大きな優位性があります。

## 企業特性

現在市販されている着色料のほとんどは、石油由来分子による刺激の強い化学薬品で合成されています。ごく一部の染料は植物や有機原料(食品廃棄物、ナッツ、樹皮、葉など)をベースにしていますが、使えるのは淡色のみ。多くは大

きな市場シェアを獲得するだけの業界性能評価に達していません。当社の着色料は、プラスチック、ポリマー、織物、接着剤、化粧品などの業界基準を満たすために必要な優れた性能特性をそろえています。このことから、微生物による代替製品が有望視されています。現在、微生物由来の染料は市場にありません。バイオ着色料の新しい市場機会と応用を開発、確立する能力こそ、当社が提案する価値です。

## 主な活動分野

製造業: バイオ着色料

## 対象組織

ファッションブランド、織物工場、染色工場をターゲットとして、市場の統合、研究開発協力、製品開発への理解を深めたいと考えています。

## 参加目的

日本の高級ファッション市場、イノベーション市場、消費者の価値観についてマーケット情報を入手すること、現地企業との面談や現場訪問を通じて施設や最先端の工程を視察すること、現行のCanadian TCS (Trade Commissioner Service)、BWIT (Business Women in Trade)、また輸出代行業者のネットワークを拡大すること。





# Catherine Kerr Winckler

ファウンダー 兼 代表取締役  
MindfulGarden Digital  
Health, Inc.

Vancouver, BC  
[mindfulgarden.com](http://mindfulgarden.com)  
[cwinckler@mindfulgarden.com](mailto:cwinckler@mindfulgarden.com)



MindfulGarden

## 会社概要

MindfulGarden Digital Healthは、臨床的に検証された画期的な行動管理プラットフォームを構築し、施設環境でせん妄に対処する現場の臨床医を支援しています。MindfulGardenが商用化を目指す製品第1号は、初期の興奮レベルを抑制する最初の介入措置としてベッドサイドへすばやく設置でき、現在の標準ケアである薬物や身体拘束への依存を軽減します。MindfulGardenは音声、動作、バイタルサインのセンサーを利用して患者データを取得し、自然をイメージしたビジュアルとサウンドにスクリーン上で転換。興奮のレベルに同期し、患者さんの落ち着きの回復に合わせてアクティビティを徐々にレベルダウンさせながら、最終的に恒常性(ホメオスタシス)へ戻ろうとする身体のユニークな能力を後押しします。今後のAI開発により、患者さんのせん妄の危険因子を病院の電子カルテシステムに記録することで、MindfulGardenは予防的なソリューションへ進化するでしょう。

## 企業特性

患者さんのケアパスウェイ全体を通じて、非薬物療法による手段でせん妄に対応したいヘルスケア機関にとって、MindfulGardenはPRN薬剤の投与量を大幅に減らしながら、興奮レベルを緩和することが臨床的に証明され

ている双方向型行動修正プラットフォームです。薬物や身体拘束への過度な依存は、薬物有害事象、入院の長期化、人員増の必要性、在宅復帰時の再入院や合併症の可能性の拡大など、望ましくない健康アウトカムにつながる世界的なヘルスケアの優先課題です。せん妄に伴う不安や攻撃的な行動に対応する新しい非薬理的な「第1のツール」を現場の介護者に提供することで、MindfulGardenはせん妄の総合予防戦略に組み込まれ、最終的には高齢者の健康アウトカムの改善とシステム的大幅なコスト削減につながるはずです。

## 主な活動分野

MindfulGardenは病院当局、アメリカの経営管理トップ、Institute of Health Economicsと協力し、独立機能型「クラッシュカート」製品第1号はHaaS型プラットフォームとして病院が資本コストで調達できる可能性が高いことを確認しています。MindfulGardenの今後のイテレーション開発はSaaS型となり、既存の病院のテックスタックに統合される予定です。

## 対象組織

今回日本の医療環境に初めて参画するため、新しい技術革新が病院評価に反映されるまでの全体像の把握、大規模な病院システムにおけるせん妄管理の

理解、センサーベースの患者監視システムを構築している企業への紹介などに関心があります。

## 参加目的

日本市場における投資、JV、研究開発などの機会につながることを願っています。





# Sumreen Kaur Rattan

コーファウンダー 兼執行責任者

Moment Energy

Surrey, BC

[momentenergy.com](http://momentenergy.com)

[sumreen@momentenergy.com](mailto:sumreen@momentenergy.com)



## 会社概要

Moment Energyは、廃車になった電気自動車(EV)のバッテリーを再利用し、クリーンで安価、かつ信頼性の高いエネルギー貯蔵システム(ESS)を世界に提供しています。日産自動車やメルセデス・ベンツ・エナジーなどTier1 OEM 4社と提携し、こうした電池による循環型経済を実現。当社のシステムは化石燃料への依存、需要電力料金、容量制限を軽減します。また知財(IP)には、再生電池の性能を最適化する電池管理システムの開発が含まれています。

商業・産業分野では、商業ビルのオーナー、製造工場、その他の産業施設を対象の顧客としています。現在展開している市場は一部または完全に規制緩和されており、Moment Energyの応用対象の経済的インセンティブプログラムがすでにあり、運用によるプラス効果を引き出すことが可能です。

2020～21年に、Momentは「日産リーフ」のバッテリーを再利用したエネルギー貯蔵システムを、カナダ国内4カ所の遠隔オフグリッド環境に配備。これは太陽光発電と自流式水力発電による再生可能エネルギーシステムのバックアップ用の冗長電源として使用されました。最も必要とされるときに、安全で、信頼性が高く、安価な電力源を確保すること、それがMoment Energyの蓄電システム開発の目標でした。

## 企業特性

当社は独自の立場から、急拡大する3つのグローバルな重要課題である電気自動車(EV)用バッテリーのリサイクル、エネルギー貯蔵の需要拡大、世界的なりチウム原料不足に取り組んでいます。現在は60kWhから5MWhまでのエネルギー貯蔵システムをオングリッドとマイクログリッドの各種用途向けに提供。製品の特長は以下の通りです。

価格: Moment Energyのソリューションの価格は既存品の3分の2

寿命: 7～10年使用可能で、既存のソリューションと同水準

放電能力: EV用バッテリーは設計上、高出力のため、既存のソリューションより優秀

互換性: Moment Energyの蓄電システムは太陽光、風力、ディーゼル、電力網など幅広いエネルギー源とシームレスに組み合わせ可能

## 主な活動分野

エネルギー貯蔵

## 対象組織

日本の自動車メーカーとつながり、電気自動車用バッテリーの循環型経済を実現できるように協力関係を築きたいと考えています。

## 参加目的

日本のOEM/自動車メーカーと電気自動車のバッテリーの再利用に向けた関係を構築し、クリーンテック分野の女性たちとつながり、ジェンダーインクルーシブな商取引を推進する方法を話し合いたいと考えています。





# Dr. Isabel Galiana

代表取締役  
NeuroFlex

Montreal, QC  
[neuroflex.io](http://neuroflex.io)  
[isabel@neuroflex.io](mailto:isabel@neuroflex.io)



## 会社概要

NeuroFlex®は、創業者Mimi Galiana教授の眼球・頭部運動分析に関する60年以上にわたる経験から生まれた製品です。Galiana教授はこの分野の世界的権威であり、同テーマについて200本以上の論文を査読付きの一流学術誌で発表しています。そして研究の商用化を通じて脳の健康へのアクセスを広く一般に広めようと、娘のIsabel Galiana(現CEO)とともに2016年、NeuroFlexを設立しました。

当社のテクノロジーはノートパソコン、バーチャルリアリティ(VR)ゴーグル、NeuroFlex®ソフトウェアで構成され、脳の健康状態について臨床認可された正確な測定値を提供します。軽量で費用対効果が高く、非侵襲的かつ携帯に便利で、使いやすいのが特徴です。顧客は北米、イギリス、オーストラリア、ニュージーランド、南アフリカ、中東の一流スポーツ団体、学校、大学、病院、クリニックなどです。当社は外傷性脳損傷、脳しんとう、老化、疲労、前庭疾患、神経変性疾患の分野で、画期的な研究プロジェクトを立ち上げています。またオーストラリア、ニュージーランド、カナダ、アメリカ、EUにおける健康と個人情報に関するすべての関連規制を順守しています。

## 企業特性

NeuroFlexは、VRで眼球・頭部運動を測定することにより、正確で科学的に

検証された脳の健康状態の測定値を提供します。このシステムは携帯に便利で、使いやすく、費用対効果に優れています。アイトラッキング分析は数多くの企業が試みていますが、当社独自の価値提案は創業者が30年以上にわたって眼球・頭部運動と疾患との関連性を研究し、同分野を主導するパイオニアであることです。これが当社の測定基準にかつてない信頼性をもたらしています。当社の製品と説明資料は日本語で用意しています。

## 主な活動分野

当社の主な販売・提携先は、脳しんとうや前庭分野のクリニック、スポーツチーム、学校、病院です。

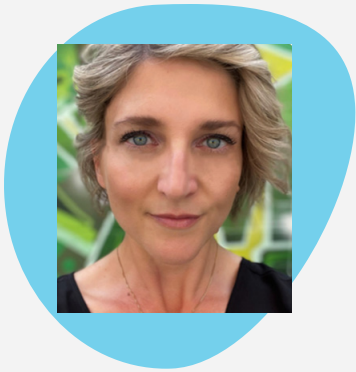
## 対象組織

第1に目指すのは、日本市場における既存の関係を拡大することです。また今後の成長を支えるものとして、当社の増大するデータベースを活用できる製薬会社、データのマネタイズを支援して下さるAI企業やML企業、デジタルヘルス関連の部門や関心のある企業と新しい関係を築きたいと考えています。

## 参加目的

次回の資金調達に向け、医療機器関連部署のある提携先候補との引き合わせを求めています。





## Dr. Carla Spina

CEO兼コーファウンダー  
Noa Therapeutics

Toronto, ON  
[noatherapeutics.com](http://noatherapeutics.com)  
[carlaspina@noathera.com](mailto:carlaspina@noathera.com)



### 会社概要

Noa Therapeutics Inc. (Noa)は、前臨床段階専門のカナダのバイオテクノロジー企業です。従来の医薬品開発の常識を覆し、複雑な炎症性皮膚疾患の治療に革命をもたらすことを目指しています。Noaはインテリジェントデザインを活用し、サービスが不足している未開拓市場でニーズを満たし、機会の扉を開きわめて革新的なアプローチであるマルチモーダル治療の開発において、先駆的な役割を果たしています。アトピー性皮膚炎を初の適応症と位置づけ、独自の非ステロイド分子による多面的アプローチで疾患特有の複雑性に対処。3つの構造上の治療ターゲットに同時に取り組み、あらゆる患者層で、炎症性皮膚疾患の一次治療に新たな基準を確立していきます。

### 企業特性

Noaは複雑な炎症性疾患の治療オプションに革命をもたらすため、マルチモーダル治療の開発で先駆的な役割を果たしています。Noaの非ステロイド系薬剤化合物はアトピー性皮膚炎を初の適応症とし、1)炎症を鎮め、2)健康な皮膚を速やかに再生し、3)皮膚のマイクロバイオームを積極的に調節するというシンプルで非常に優れた治療法を提供。Noaの画期的な医薬品は際立った安全性プロファイルと多面的な治療の優位性が期待されており、サービスの不足してい

るさまざまな患者層に向け、アトピー性皮膚炎の安全で有効、かつ速やかな消炎効果のある長期的なソリューションをお届けします。

### 主な活動分野

製薬

### 対象組織

当社のリード薬剤化合物の推進力となる潜在的な戦略的パートナーや知見のある投資家、当社の臨床試験パイプラインを前進させるパートナーシップ(特に臨床試験の中後期までにM&Aを実現する可能性のあるもの)との接触を希望しています。さらに、NOA-101の製品プロファイルを外国市場で使用する場合の促進要因と障壁の理解を深め、治療環境における製品の位置づけを検証したいと考えています。

### 参加目的

投資家の紹介とエンゲージメント、アリーステージと将来的なアウトライセンス両面における提携機会の模索、グローバル市場にフォーカスした製品レビューと市場性評価、市場参入戦略に関するフィードバック。





# Susan Blanchet

代表取締役  
Origen Air

Victoria, BC  
[origenair.com](http://origenair.com)  
[susan@origenair.com](mailto:susan@origenair.com)



## 会社概要

2019年に設立されたOrigen Airは、空気清浄システムの開発を専門とするクリーンテクノロジー&ウェルネス新興企業です。IoT接続による植物ベースの空気清浄機を製造し、商業ビルから目に見えない毒素や病原体を除去します。当社製品Sentinelは、独自の植物特許技術と大気環境センサー、4K Biobillboardを組み合わせ、斬新な外観の照明付きテラリウムに収納されています。室内の大気環境への意識がなくて高まっている現在、当社のバイオフィリックデザインは屋内公共空間で安心感と快適性をお届けします。私たちの使命はよりスマートな環境で、健康と長寿を増進し、建物内への新しい外気導入の必要性を減らすことです。最終的には、新しい外気の加熱と冷却に必要なGHG(地球温暖化ガス)排出量を最大40%削減したいと考えています。

## 企業特性

Origen Air独自の価値提案は、遺伝子改良したポトスアイビー(特許出願中)にあります。このポトスアイビーは、ヒトの肝臓にあって環境毒素を分解する酵素を用いて遺伝子工学で改良したものです。一部の競合他社は通常植物を使用していますが、この方法ではがんやその他の疾患の原因となる揮発性有機化合物は除去されないことが科学的に証明されています。Origen Airの遺伝子

組み換えポトスアイビーを使った二重盲検試験は、学術誌にも掲載され、通常の植物と比較して除去率は82~100%。競合他社は主にHEPAフィルターを搭載した機械式空気清浄機を使用していますが、これはPM1以上のサイズの粒子しか除去できません。Origen Airは、さまざまな健康問題の発症に関連する粒子を10億分の1まで除去します。機械式空気清浄機は、カートリッジフィルターを定期交換する必要があり、大量のプラスチックや金属の廃棄物が発生します。また競合製品ではデジタル広告やブランディングの機会を提供されません。

## 主な活動分野

第2次(完成品据付/空調)、第3次(小売、ホスピタリティ、法人)、4次(官公庁、教育、空港、交通機関)。

## 対象組織

私たちは当社への投資に関心のある組織、ならびにホテル、スパ、カジノ、不動産管理会社、空港、コンベンションセンター、スタジアム、大学、ショッピングモールなどSentinelユニットの試験導入を検討している組織をターゲットにしています。初期参入市場は、気流が制御された多目的型の環境で生産性の課題をかかえるオフィススペースです。また当社製品に広告を表示することに関心のある広告代理店との提携も視野に入れています。

## 参加目的

大手投資機関、空調会社、屋内大気の改善に向けて同じ持続可能性/健康の目標を掲げる組織との提携を希望しています。





# Shelagh Stoneham

ファウンダー兼代表取締役  
Power WearHouse

Toronto, ON

[powerwearhouse.com](http://powerwearhouse.com)  
[Shelagh.stoneham@powerwearhouse.com](mailto:Shelagh.stoneham@powerwearhouse.com)



## 会社概要

Power WearHouse (PWH) は、最高に快適でスタイリッシュなウェアラブルウエイトの設計、製造、卸売、小売を手がけるリーディングカンパニーです。主力製品はPower Weighted Fitness Vest、Power Weighted Fitness Belt、そしてPower Wrist-Ankle Weightsの3点。ベストとベルト、また手首・足首用ウエイトに対応するStackable Power Weightsは、仮特許を申請済みです。PWHのウェアラブルウエイトの主要ターゲット市場は、1)心臓血管の健康強化、カロリー消費量の改善、筋肉量の増加のプラス効果が望めるフィットネス愛好家、2)ウェアラブルウエイトが平衡感覚を高め、骨量減少率を軽減するために役立つ骨粗しょう症の患者さんの2つです。

## 企業特性

当社は一般のフィットネス愛好家(市場規模:7500万ドル)と低骨密度・骨粗しょう症の患者さん(5400万ドル)向けに、最高に快適でスタイリッシュな製品を設計し、ウェアラブルウエイト市場に革命を起こしました。ウエイトベストの多くはミリタリースタイルで、多くの消費者は着用には抵抗感を感じます。当社はストリートスタイルで差別化を図り、日常生活にもなじみやすく、着用することで普段のトレーニングの効果を高め、骨粗しょう症を管理できるようにしました。

当社の知財(IP)であるStackable Power Weightsは、耐久性があり、スリムな構造で積み重ね可能、また冷却性を備えています。内蔵のバイオセンサーは仮特許も取得。この医療機器は骨粗しょう症、自閉症、不安症など、さまざまな慢性疾患の主な健康マーカーを遠隔追跡する上で役立ちます。

## 主な活動分野

スポーツアパレル、スポーツ用品、医療機器

## 対象組織

現地の販売代理店、投資家、研究開発で提携できる企業の紹介を求めています。

## 参加目的

バイオセンサーと関連ソフトウェアの設計・構築のため、将来性のある販売代理店や医療機器メーカーとつながりをもつこと。潜在的な投資家との面談にも関心があります。







# Bronwyn Bridges

コーファウンダー兼代表取締役  
PragmaClin

St. John's, NL  
[pragmaclin.com](http://pragmaclin.com)  
[bronwyn@pragmaclin.com](mailto:bronwyn@pragmaclin.com)



## 会社概要

PragmaClinは、パーキンソン病(PD)の診断評価向け遠隔患者モニタリングシステムを開発しました。このシステムはカメラで運動データ、アンケートで運動以外のデータを収集し、正常から重度までの重症度スコアを客観的に適用することで、通院の必要性を解消します。世界で患者数1000万人をかかえるPDは、20年で倍増している最も急速に拡大中の神経疾患の1つであり、現在の医療システムの負担はアメリカだけで520億ドルにのぼります。PRIMS(パーキンソン遠隔双方性モニタリングシステム)は、PDの症状をリモートで客観的に監視・分析し、重症度を評定する完全統合型システムであり、複雑な設定なしですぐに使用できます。PRIMSは、地方暮らしの患者さんを中心にアクセスを高め、臨床医がPD患者さんの診断評価をより簡単、迅速、かつ正確に行えるようにします。PRIMSは、診療所や救急外来の受診を減らすことで、ヘルスケアコストを軽減します。カナダの公衆衛生当局は現在、都市部の神経科医を地方へ派遣して神経系疾患の患者さんの治療にあたっています。神経科医の不足と神経疾患の患者さんの増加により、都市部でも診療所への受診はよくて年1回が現状です。神経学専攻の卒業生は減少し、患者数が激増するなか、危機的状況が迫っています。

## 企業特性

当社初の革新的な製品PRIMSは、パーキンソン病の患者さんの重症度を格付けする遠隔モニタリング・診断評価ツールです。臨床評価の手順はかなり主観的です。PRIMSは、遠隔かつ客観的にPDの症状の重症度を監視、分析、評価する完全統合型システムです。収集された大量の詳細データにより、臨床医は個人に合わせて治療を調整できるようになります。このテクノロジーは大手製薬会社のスポンサーに、臨床試験の実施に伴う非効率性とコストを減らす手段を提供します。PRIMSは、神経科医の標準診断評価法である国際運動障害学会が作成した統一パーキンソン病評価スケール(MDS-UPDRS)に準じ、深度カメラで運動データを取得します。

## 主な活動分野

ヘルスケア

## 対象組織

パーキンソン病や運動障害を専門とする学会、ならびに投資機会や研究対象をターゲットにして、検証の完全実施を目指しています。

## 参加目的

資金調達ラウンドの締結に向けた投資、また日本市場で検証試験の完全実施に前向きな研究者の確保を目指しています。





## Janet Qi

コーファウンダー兼代表取締役

PurMinds NeuroPharma

Toronto, ON

[purminds.com](http://purminds.com)

[janet@purminds.com](mailto:janet@purminds.com)



### 会社概要

PurMindsは、ALS(筋萎縮性側索硬化症)／FTD(前頭側頭型認知症)やアルツハイマーなどの神経変性疾患に対する画期的な治療ソリューションの提供に尽力する精密NeuroMedicine企業です。ヒトのマルチオミクスデータ、さらにAIと機械学習により、これまでにないターゲットを同定し、独自の臨床候補へ開発するパイオニアとして活動しています。ショウジョウバエの生体内、ヒト患者由来の多能性幹細胞、またヒト脳組織などの最先端の神経科学ツールを通じてこれらのターゲットを検証し、予測を実証。このインテリジェントなPrePrecision Platformは、当社のパイプラインの設計、最適化、リスク軽減のために考案されました。PurMindsは、経験豊富な経営陣、世界レベルの神経科学者、そして対象分野の主要なリーダーからなる諮問委員会が運営しています。

### 企業特性

当社のリード候補は、ALS／FTDをターゲットとするこれまでにない治療用低分子のアセットです。これらの臨床資産は、有望な前臨床有効性データと優れた薬物動態(PK)データに裏付けられており、2023年の治験薬(IND)申請に向けて準備が整う予定です。計画ではこれらの臨床資産は2023年下半年に第I相臨床試験、または世界の産業界のパート

ナーとの提携・販売へ進む予定です。当社の創薬パイプラインには、さらに研究中の臨床資産が複数あります。こうした前臨床・臨床資産はすべて、世界各国の製薬会社にアウトライセンスまたは販売することが可能です。

### 主な活動分野

バイオテック

### 対象組織

ALS、アルツハイマー病、パーキンソン病などの神経変性疾患を中心に、中枢神経系の創薬・開発候補に強い関心のある日本拠点のトップ製薬企業とのつながりを求めています。PurMindsと医薬品開発で協業できる中堅製薬会社、バイオテック企業、研究開発企業との面談も希望しています。

### 参加目的

日本の製薬・バイオテック業界でつながりを確立したいと望んでいます。PurMindsには独自の創薬プラットフォームがあり、日本の製薬会社に販売できる画期的な臨床候補を生み出すことが可能です。





# Sepideh Seifi

コーファウンダー兼代表取締役  
QuadroCore

Woodbridge, ON  
[quadrocore.ca](http://quadrocore.ca)  
[sepideh@quadrocore.ca](mailto:sepideh@quadrocore.ca)



## 会社概要

QuadroCoreは、女性主導の全員カナダ人によるハードウェア企業で、分析装置の究極の規範であるポイントオブニード型三連四重極型質量分析計(TQMS)を開発しています。コアテクノロジーはモジュール式で、さまざまなフロントエンドの試料導入システムと組み合わせて幅広く使用可能。リアルタイムの情報に基づくスムーズな業務を目指して設計されています。製品ポートフォリオは各種市場が対象ですが、環境分野の分析アプリケーションが注力市場です。

当社はベテランの科学者とエンジニアのチームからなり、100年以上の経験を培い、質量分析をより迅速かつ容易に、すべての人に利用しやすくすることを使命にしています。堅実、迅速、高精度、かつ超高感度を実現し、世界の企業や科学者の最高水準の要求を満たしています。

TQMSのパイオニアである当社のコアテクノロジー、UNIQは専門家以外のユーザー向けに設計された史上初の可搬型システムです。従来のTQMSシステムの性能はそのままに、設置面積を大幅に縮小し、ワークフローを簡易化してユーザーフレンドリーな運用を実現し、所有コストを大幅に削減しました。

## 企業特性

当社では、小型で低コスト、操作も簡単な可搬型の質量分析計で、質量分析アプリケーションを刷新しています。私たちの装置が提供するインサイトと解決手段は、エンドユーザーに変革の機会をもたらします。当社はカナダで唯一の質量分析計専門メーカーであり、あらゆるスキルレベルのさまざまなユーザーのニーズに対応する製品を設計。必要な場所で分析検出と特性評価ができる史上初の可搬型MSMSシステムを構築しており、サイズのために機能が犠牲にされた点はありません。

当社は20年以上にわたり培われたTQMSの専門知識を通じ、経済的で高性能、かつ多彩な用途に対応するモジュール式の直接分析TQMSを市場に初めて投入し、質量分析の限界を押し広げています。

## 主な活動分野

ヘルスケア分析、環境分析

## 対象組織

環境関連市場では、政府系研究機関、試験研究所、CRO(医薬品開発業務受託機関)をターゲットにしています。ヘルスケア市場では、病院、臨床検査機関、政府系ヘルスケア機関などをターゲットにしています。さらに、販売代理店およ

びOEMのパートナー候補と最大限に接触を図りたいと考えています。

## 参加目的

グローバル市場へのアクセスを拡大し、市場参入戦略を達成すること。外国の提携先と販売流通は当社事業の大事な基盤です。私たちは質量分析業界で多くの問題を解消しており、高性能機器を製造するカナダ企業として知名度を高めたいと考えています。



# Alisha Rae McFetridge

代表取締役  
RainStick Shower

Kelowna, BC  
[rainstickshower.com](http://rainstickshower.com)  
[alisha@rainstickshower.com](mailto:alisha@rainstickshower.com)



## 会社概要

RainStick Showerは、1日50リットル以下の水で豊かな生活を実現できるようにする製品作りを理念とする水保全企業です。

当社は、仮想水の熱エネルギーを回収・再利用する機能のあるユースポイント型水技術を開発しました。主力技術の循環型シャワー「RainStick」は特許技術を活用し、ろ過と浄化を行います。シャワー水を再利用する前に温度を補い、紫外線消毒を行うことで、通常であれば排水されるはずの水とエネルギーの無駄を防ぎます。

5年先の展望としては引き続き、マイホーム所有者が1日50リットル以下の水で豊かに生活できるようにする製品の研究開発と商品化を掲げています。目標を達成するため、将来的には家庭で使用する別の水源も検討する予定です。当社は、カナダのブリティッシュコロンビア州ケロウナに本社を置く連邦政府系企業です。

## 企業特性

当社はユーザーエクスペリエンスを損なわずに、膨大な量の水とエネルギーを節約する水技術を確立しています。第1号の製品は特許技術によるシャワーで、2倍の流量で80%の水と最大80%のエネルギーを節約します。

このシャワー機器は水道の新鮮な水を

取り込みますが、排水溝に流すかわりに、「RainStick」がリアルタイムで水を回収、循環、浄化して無駄をなくします。「RainStick」を1台設置すれば、毎年1万1,400ガロンの節水、2,200kWhの節電、0.6104MTの炭素削減、そして500～800カナダドルの節約につながります。将来的にカナダの人口3%でも「RainStick」を1台導入すれば、毎年5万MT以上の炭素が削減されることとなります。

## 主な活動分野

当社はB2Bを重視し、「バスルーム専門」の建設業者、デザイナー、配管業者、建築家に販売しています。政府機関とも連携し、設置補助金や節水のクレジット制度の導入にも取り組んでいます。

## 対象組織

将来性のある戦略的パートナーや投資、日本向けのマーケティングや翻訳のサービス、現地販売代理店を求めています。

## 参加目的

戦略的な投資家や提携先との関係を構築するとともに、継続的な調査とネットワーキングを通じて規模を拡大し、情勢をより深く理解できるようにしたいと考えています。





## Rena Tabata

代表取締役  
ShareSmart

Calgary, AB  
[sharesmart.ca](https://sharesmart.ca)  
[rtabata@sharesmart.ca](mailto:rtabata@sharesmart.ca)



### 会社概要

ShareSmartはプライバシーを最優先する企業向け医療通信ソリューション企業であり、医療チームと患者さんの効率的で安全なコミュニケーション支援に重点を置いています。ShareSmartのセキュアメッセージングと遠隔医療ソフトウェアソリューションは、75カ国以上で利用されています。世界の主な個人情報保護法に準拠し、患者情報のプライバシーやインフォームドコンセントの要件がスムーズに守られるようにします。ShareSmartは、カナダ医師会と共同で、スマートフォンおよびスマートデバイスのセキュリティとプライバシーに関するカナダ初の国家ベンチマークの確立に貢献し、2017年にはカナダで初めてApple社の企業向け医療ソフトウェア開発パートナーに選ばれました。

当社が提供するソフトウェアソリューションは、医師、看護師、医療専門職で構成される医療企業チームが、仮想化されたケアや患者の診察のために、遠隔医療用の安全なメッセージングや暗号化ビデオを通じ、プライバシー要件を守りながら、スマートフォンでチーム間や患者さんと安全にコミュニケーションを図れるようにします。

### 企業特性

個人や一般業務向けのスマホアプリやビデオ会議ソリューションはたくさんありますが、医療チームの協働や遠隔医療

相談に適した安全で暗号化されたソリューションは不足しています。パンデミックによって、社会的距離を保って診察することの重要性が浮き彫りにされ、医療分野におけるビデオ会議の需要は前年比で4300%以上急伸しました。パンデミック期には、プライバシーとセキュリティの要件は緩和されました。セキュリティやワークフローの効率性に欠けるソフトウェアソリューションは、医療従事者とその業務にとって持続可能なものではありません。ShareSmartは大小さまざまなクリニック、チーム、病院において、遠隔医療を軽い負担で効率的に行う優れた手段になります。

### 主な活動分野

当社はSaaS(サービスとしてのソフトウェア)、エンタープライズライセンス、APIライセンス/テナンシーモデルに基づいて医療通信ソフトウェアを提供しています。主な顧客は病院、長期介護施設、地域密着型クリニックを運営する医療法人です。コアサービスを強化するために動画メッセージングまたはセキュアメッセージングを求めるサードパーティ企業にも、当社のサービスを提供しています。

### 対象組織

個人情報保護法に準拠した安全なメッセージングと遠隔医療ツールを日本市場で活用するため、研究機関、病院、民間企業のパートナーを探しています。当社では日本の個人情報保護要件に準拠し

ていることをすでに確認済みです。仮想化サービスを促進する技術の採用を段階的に検討する方向へ医療通信分野の情勢がシフトしていることから、将来性のあるパートナーとあらためて関係を構築したいと考えています。

### 参加目的

現地のパートナーと協力することで、ローカライゼーションの要件、顧客のニーズ、また調達に影響するさまざまな要素をより深く理解し、輸出の原動力にしたいと願っています。





## Dr. Nuzhat Tam-Zaman

コーファウンダー兼副社長  
コンシューマーヘルス  
SinoVeda

Edmonton, AB  
[sinoveda.com](http://sinoveda.com)  
[ntzaman@sinoveda.com](mailto:ntzaman@sinoveda.com)

# SINOVEDA

## 会社概要

SinoVedaはエドモントンを拠点とする製薬会社で、植物由来の原料を利用して医薬品レベルの自然健康製品(NHP)や処方薬を開発し、商用化しています。当社独自の「プラットフォームテクノロジー」であるPPT®は、植物の生物活性を分離し、定量化・標準化することで、特許を取得できるありとあらゆる種類の独自製品の開発を可能にします。PPTは、単一の化合物を分離する合成医薬品開発の従来のアプローチと異なり、治療効果が認められている植物を起点に、治療効果をもたらす植物の生物活性を複数特定し、高品質で規格化された製品の製造に使える特許取得可能な処方を作成することで、市場投入にかかる時間とコストを軽減する画期的なアプローチを提供します。SinoVedaの現在の製品ポートフォリオは、さまざまな開発段階の処方薬とNHPで構成されています。

## 企業特性

PPTは、製薬業界で用いられる創薬開発の原則に基づいて構築されています。ただし、複雑な混合物から単一の化合物ではなく、複数の活性物質を識別するように工程を変更。これにより、自然健康製品産業の満たされていないニーズに対応できるようになりました。薬草処方に含まれる有効成分や関連成分を特定できるため、今後は一連の

成分を管理対象にして品質課題を解消できます。従来のハーブ製品は、有効成分にばらつきのある高品質の薬草の量を基準に規格化されていましたが、当社製品は有効成分や関連成分の服用量を基準にします。この新しい品質水準は、ハーブ製品の規格や効果への批判を鎮めるものです。

## 主な活動分野

製薬産業、自然健康製品産業

## 対象組織

自然健康製品および健康補助食品に関わるライフサイエンス分野の企業との面談を希望しています。また植物薬の研究開発を行う企業にも関心があり、当社の技術で生物活性の特定をサポートし、日本市場向けの製品開発に向けた共同開発パートナーシップを結びたいと考えています。

## 参加目的

栄養補助食品および植物薬の研究開発に関わるライフサイエンス分野の企業との面談を希望しています。既存製品の販売、また日本市場向けの新製品の共同開発に向けたパートナーを探しています。





# Josephine Yam

代表取締役兼コーファウンダー  
Skills4Good

Toronto, ON  
[skills4good.com](https://skills4good.com)  
[josephine.yam@skills4good.com](mailto:josephine.yam@skills4good.com)



## 会社概要

Skills4Good Companyはプライバシー&AI監査企業です。当社のSaaSサービスプラットフォームは、中小企業がAIによる自動化と人の専門知識を活用して、プライバシーとAIに関する規制順守のニーズをアウトソーシングできるようにします。使命は「設計されたプライバシーと人権」を通じ、組織をサポートしてデータプライバシーを保護し、AIシステムのアルゴリズムの偏向を緩和すること。持続可能で人間中心型のAIの世界、つまり、AIによるイノベーションの公平性、多様性、包括性を受け入れ、AIがよい社会に向けた力になる世界を創るために邁進しています。Skills4Goodは、対象分野の専門知識と経験のある弁護士、プライバシースペシャリスト、情報セキュリティ専門家からなる多角的なチームであり、プロ意識と誠意をもって業務に取り組んでいます。

## 企業特性

「設計されたプライバシーと人権」を通じ、以下を目的として、プライバシーとAIに関するリスクを最小化して技術を最大限に活用できるよう企業をサポートします。

収益の向上と法的制裁(罰金)の回避  
ブランドと評判の強化

ステークホルダーの信頼構築

## プライバシー、その他の人権の保護

国連の持続可能な開発目標(SDGs)の達成

中小企業の多くは、専門知識や時間、予算が足りないために、急速に出現しているプライバシーやAI関連規制の順守が難しいと感じています。Skills4Good AIは、対象分野の専門家からなる多角的なチームと自動化されたSaaSサービスプラットフォームにより、ワークフロープロセスを合理化し、手作業によるミスや遅延を減らし、特有のコンプライアンスニーズに合致するカスタムソリューションをお届けします。当社は時間とエネルギーの節約、事前に想定できる定額制料金、企業のキャッシュフローに合わせた柔軟な支払い体系を提供します。

## 主な活動分野

テクノロジーサービス、専門サービス

## 対象組織

チャネルパートナーとして、日本の起業エコシステムのトップベンチャーキャピタルやアクセラレータをターゲットにしています。B2Bの顧客としてこれらの企業の投資先企業にアクセスできれば幸いです。またグローバルに拡大中で当社のBPaaSプラットフォームにニーズのあるスタートアップ企業への取り次ぎや、市場機会や潜在的なパートナーシップに関する情報提供にも期待しています。

## 参加目的

AI分野で日本のビジネスコミュニティとネットワークを構築し、輸出機会を模索し、AI分野における「ブルーオーシャン」の機会について市場情報を収集すること。





## Dr. Sahar Sam

最高戦略責任者  
Solaires

Victoria, BC  
[solaires.net](http://solaires.net)  
[sahar@solaires.net](mailto:sahar@solaires.net)



### 会社概要

Solairesは、太陽エネルギーの可用性を高めることを目指すクリーンテック企業です。太陽光発電の活用法に革命をもたらす新技術であるペロブスカイトを用いたエシカルな製造工程を通じ、温室効果ガス排出量の削減に尽力しています。さらに、当社独自のSolar Ink™により、高いエネルギー変換効率と軽量性を備えたペロブスカイト太陽光パネルを製造し、従来型パネルでは不可能だった条件下で光を取り込み、エネルギーを生成できるようになりました。当社はソーラーモジュール製造業者や印刷業者と提携を模索し、インク性能の評価・向上を図り、薄型で軽量、かつ柔軟性のあるペロブスカイト太陽光パネルの商用化を促進したいと考えています。Solairesは製品開発、マーケティング、販売の専門的側面を理解する科学者とエンジニア、そしてビジネスのプロからなるチームを擁しています。

### 企業特性

当社が提供する環境に優しい溶媒ベースのペロブスカイトインクは、保存期間が100日以上で、柔軟な基板でも硬質な基板でも大きな面積に広げて塗布し、電力変換効率15~22%の薄膜太陽電池を作ることができます。このインクを使えば、太陽光発電産業は従来のシリコン太陽光パネルよりも出力の高い太陽光パネルを製造できます。ペロブス

カイトはシリコンよりも低価格でシンプル、かつバリューチェーンが短く、完全新規(グリーンフィールド)生産ラインの設立に必要な資本は全体の1割。さらに、潜在的なエネルギー変換効率はシリコンの2倍です。現在のシリコンソーラーパネルと異なり、当社のペロブスカイトベースのインクと製品群は、1)製造コストが低く、2)温室効果ガス排出量を40%低減し、3)従来の太陽光発電では不可能だった場所でも発電できます。

### 主な活動分野

クリーンテック

### 対象組織

ペロブスカイト太陽電池の開発、試験、カプセル化に関連するクリーンテクノロジーに精通した組織をターゲットにしています。グリーンエネルギーに重点を置き、サイエンス分野の中小企業を支援する研究機関とつながりをもつことにも関心があります。

### 参加目的

当社のテクノロジーを規模拡大する上で専門知識のあるパートナーを探しており、日本ではクリーンテック分野、特に太陽光発電産業が急成長しています。







## Ying Liu

ファウンダー兼主任科学者  
Suncoat Products

Guelph, ON

[suncoatproducts.com](http://suncoatproducts.com)

[ying@suncoatproducts.com](mailto:ying@suncoatproducts.com)



### 会社概要

Suncoat Productsは2003年、自然由来の代替製品を世界に届けることを理念に掲げ、カナダ・オンタリオ州で設立されました。主力製品は水性のマニキュア、植物性のマニキュアリムーバー、そして植物性のヘアケア製品です。オンタリオ州ゲルフにある自社工場で全製品を製造しています。長年にわたって国外進出に注力し、現在ではアメリカや一部のヨーロッパ諸国の小売店でも製品を販売。カナダ、アメリカ、イギリスをはじめ、複数の国で賞を受賞しました。

### 企業特性

化学者が創業した企業として、すべての製品は自社で調合しています。製品の背景となるテクノロジーへの深い理解は、効果的な製品マーケティングを行い、消費者を啓蒙するための専門知識をもたらします。私たちはカナダで唯一の水性マニキュアと植物性ヘアスタイリング剤のメーカーです。自社工場で製品を製造することで、開発から納期までにかかる期間を短縮し、サプライチェーンの課題も緩和。水性マニキュアでは独自技術を所有し、自社施設で製造しているため、競合他社よりも市場の要望やトレンドにすばやく対応できます。ここに当社成功の1つのカギがあります。またカナダは高い製品品質で定評があるため、カナダ製の製品ラインであることも多

くの国で成功を収める上でプラスになっています。

### 主な活動分野

パーソナルケア：化粧品

### 対象組織

自然製品専門店、薬局、デパートなどの小売業者、また地元の若者向け市場へ当社製品を宣伝・販売できる現地の代理店や販売業者をターゲットにしています。現地の規制などについて、将来的に協力してくださるコンサルティング会社ともつながりを持ちたいと考えています。

### 参加目的

当社製品のようなコンシューマープロダクツに関する日本の規制をより深く理解し、現地の販売代理店とつながること。





## Lily Tse

ファウンダー兼代表取締役  
Think Dirty Inc.

Toronto, ON  
[thinkdirtyapp.com](http://thinkdirtyapp.com)  
[lily.tse@thinkdirtyapp.com](mailto:lily.tse@thinkdirtyapp.com)

THINK  
DIRTY.

### 会社概要

Think Dirtyは、成分にこだわる美容製品の購入者と自然派美容ブランドを結びつけ、消費者が最もエシカルでサステナブルな製造を行っているブランドを支援できるようにするナンバーワンの美容成分アプリです。当社のプラットフォームは消費者とブランドの両方を巻き込み、成分の安全性と健全な環境という点で、より健やかで社会的責任のある選択を実現します。現在、500万人以上の消費者がよりよいパーソナルケア製品や美容製品を探すためにThink Dirtyを利用しています。現時点で、取り扱い製品は50万以上、アプリのスキャン数は3000万回を超え、33カ国以上にユーザーがいます。

### 企業特性

当社のアプリは、美容とパーソナルケアに特化し、成分評価情報をそれぞれの利用者に合わせて提供します。他のアプリは食品と美容製品の成分情報を統合しているため、評価が一般的で美容製品の購入者にはあまり役に立ちません。Think Dirtyは、クリーンな化粧品やパーソナルケア製品を簡単に、楽しく、そして確実に購入できるようにします。さらに、利便性と信頼性を両立。製品レビューには査読付き学術誌の投稿をリンクし、要約しています。また1部の競業他社のようにオープンソースの精査していないデータに頼るのは異なり、製品の

詳細情報はマニュアル作業で検証しています。製品のバーコードを1回スキャンするだけで、詳しく信頼性の高い、検証済みの健康影響データがユーザーの手元に届きます。

### 主な活動分野

化粧品、自然派美容製品

### 対象組織

美容製品専門の大型小売店や日本の大手美容製品ブランドと面談し、クリーンなビューティーブランドの発売への関心度を確認したいと考えています。

### 参加目的

現地の美容製品市場の動向を把握し、日本市場におけるローカライゼーションの実行可能性を調査すること。





# Natalia Lumen

ファウンダー兼代表取締役  
ThyForLife Health

Vancouver, BC  
[thyforlife.com](https://thyforlife.com)  
[natalia@thyforlife.com](mailto:natalia@thyforlife.com)



## 会社概要

ThyForLife Health Inc.は、受賞歴のあるモバイルテクノロジー企業であり、世界4億人の甲状腺疾患の患者さんが健康を効率的に管理し、最適化できるようにすることを目指して設立されました。最初にして唯一のオールインワン・グローバルコミュニティプラットフォーム&トラッキングアプリで、あらゆる甲状腺疾患をサポートしています。現在の会員は世界2万2000人以上、iOSとAndroidに対応しています。ファウンダーのNatalia Lumenは2020年に「Global Women-Led Startup of the Year」、2021年に「Trailblazing Women to Watch」を受賞。ThyForLifeは2021年、Canadian Technology Acceleratorからカナダで最も有望なアーリーステージのデジタルヘルススタートアップ企業の1社に選ばれました。

## 企業特性

ThyForLifeアプリを使えば、ユーザーは自分の甲状腺の状態をわかりやすく効率的な1つの場所で追跡、保存、視覚化、評価できます。甲状腺の健康管理でユーザーが直面する主な難題に対処し、最終的には安心感を与え、より健やかで幸せな生活を送れるようにします。主な製品機能として、30項目以上の血液検査、症状、薬、患者さんの体重など、甲状腺に関するすべての医療データを効率的な1つの場所で整理し、安全に

保存。ユーザーは、検査結果を1つの測定基準に転換し、わかりやすいグラフや表で比較できます。さらに通知機能をカスタマイズし、時間通りに投薬が行われるようにします。ThyForLifeには高い人気を誇るニュース&コミュニティ機能もあり、会員は匿名で安全にコミュニティの掲示板のQ&A、ディスカッション、投票に参加したり、コンテンツにアクセスしたりできます。

## 主な活動分野

携帯端末向け健康アプリ

## 対象組織

甲状腺疾患の患者さんへのアクセスを希望する製薬会社、関連治療ツールを利用に強い関心のある医師、内分泌医、甲状腺関連団体をターゲットにしています。

## 参加目的

関連提携先にアクセスし、日本で強力なビジネス関係を確立したいと考えています。





# Jessica Yang

代表取締役  
Tochtech Technologies

Richmond, BC  
[tochtech.com](http://tochtech.com)  
[jessica.yang@tochtech.com](mailto:jessica.yang@tochtech.com)



## 会社概要

Tochtechはバンクーバーに本社を置く、受賞歴のあるデジタルヘルステクノロジー企業です。中国に完全所有会社があり、オーストラリア、中国、イギリスに販売チャンネルを展開しています。

現在までに、スマートハードウェア製品とスマートケアプラットフォームを複数提供しています。

1. Toch Sleepsense: 受賞歴のあるスリープトラッカー。ベッドにいる高齢者の安全を介護者がモニタリングできます。即時対応できるように就寝中のイベントをリアルタイムで報告し、転倒を減らすのに役立ちます。
2. Vericare: 高齢者の「エイジング・イン・プレイス(住み慣れた場所での老後生活)」をサポートするハード&ソフトウェアソリューション。健康状態の最新情報や潜在的なリスク状況の通知を送信します。機械学習と人工知能を活用し、疾患または緊急事態を示す可能性のある異常な活動や行動パターンを認識するテクノロジーです。
3. Smarturns: 調理の安全性を高める独自のスマートノブ(つまみ)。
4. Tochie: 高齢者介護を支援する音声端末。

## 企業特性

Tochtechを率いるのは技術設計、開

発、製品商用化に関する豊富な専門知識、ならびにマーケティングとコラボレーションの優れたスキルをもつ優秀な経営陣です。

当社は高齢者ケアと高齢者ホームの供給事業の発展のために、複数の賞を受賞した業界最高クラスの強力な製品をそろえています。最先端の製品は、世界の高齢者介護産業が実感している人材不足や効率性の課題に対処しています。また、自立して年を重ねたいと考える高齢者と遠隔地の介護者のつながりを改善するサポート機能を通じ、介護者の不足にも対応しています。

## 主な活動分野

Tochtechは、B2Bセクターでは高齢者施設や医療機関をターゲットにしています。「Vericare」や「Sleepsense」などの製品は、ケアの質の向上を図るための貴重なデータを提供します。

B2Cセクターでは、自宅で老後を送ろうとする高齢者、また住み慣れた場所で老後を送る高齢者を支える遠隔介護者をターゲットにしています。

## 対象組織

Tochtechは、オーストラリアと中国で成功したチャンネルパートナーシップモデルをすでに確立しており、日本でも同様の成果を目指しています。ターゲット企業は、日本の介護施設、介護施設の経営団体、その他の高齢者介護のチャンネル

プロバイダーと取引するテクノロジーサービス企業など、当社のテクノロジーを現地市場に導入できる企業です。

## 参加目的

共同プロジェクトやパートナーシップを目的として現地のテクノロジー企業と接点を持ち、ヘルステクノロジー業界の大手組織と今後の協働に向けた関係を築き、現地のヘルスケア市場、テクノロジー、競合について理解を深めることを目指しています。





## Dr. Irit Van-Ham

チーフテクノロジーオフィサー  
兼コーファウンダー  
ToeFX

Vaughan, ON  
[toefx.com](http://toefx.com)  
[irit@toefx.com](mailto:irit@toefx.com)



### 会社概要

爪水虫(爪真菌症)の現在の標準治療法は、治癒率が約18%で最適化されているとはほど遠い状況です。ToeFXは安全で効果的な爪真菌症のソリューションであり、カナダ国内の足治療の専門家に使用され、治癒率は75%を超えます。当社の理念は、ToeFXの光力学治療を爪真菌症の世界標準治療法として確立することです。

爪水虫はヒトに最も多く見られる感染症の1つであり、地域によって人口の約3~12%が罹患しています。世界の爪真菌症治療薬市場は2018~26年にかけてCAGR(年平均成長率)7.6%で拡大し、2026年末には67億ドル規模に達すると予測され、ダイナミックで価値の高い市場となっています。

### 企業特性

2020年に行われたカナダ保健省認定の臨床試験では、ほぼすべての患者さんが当社の治療に反応することが示されました。4分の3以上の患者さんの爪は、初回治療から6か月以内に大幅または完全にきれいになりました。これは非侵襲的な光治療によるもので、副作用や有害作用は報告されていません。抗真菌薬に関する研究の一部では意図的に軽度の患者さんを選定しますが、当社はあえて行いませんでした。ToeFXの患者さんの多くは、重度の慢性爪真菌症に悩まされていました。

これは足専門クリニックに来院する患者さんの多くが重症だという現実により近い条件です。現在は新たなプロトコルで治験を進めており、さらなる成果の向上が期待されています。

### 主な活動分野

当社は足治療医、足病医、フットケア専門の看護師などフットケアの臨床家に技術を提供しています。

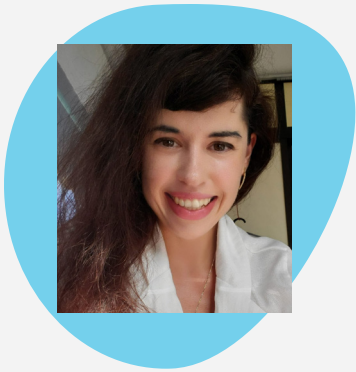
### 対象組織

皮膚科、抗真菌薬、光療法専門の製薬会社や医療機器メーカーで、アジア太平洋市場への参入をサポートしてくださる企業との提携を希望しています。

### 参加目的

皮膚科、抗真菌剤、光治療専門の医療機器メーカーや製薬会社で、ジョイントベンチャーまたは日本支社設立を通じてアジア太平洋市場への参入をサポートしてくださる企業との対面のプレゼンや会合を行うことを目指しています。





# Dr. Natalia Mykhaylova

ファウンダー兼代表取締役  
WeavAir

Toronto, ON  
[weavair.com](http://weavair.com)  
[natalia@weavair.com](mailto:natalia@weavair.com)



## 会社概要

WeavAirは、予測ソフトウェアとマルチセンサーIoT機器の方式で、不動産や輸送拠点向けのビジネスインテリジェンスソリューションを提供します。大気環境、予知保全、さらに人の流れに関する指標20項目を95%の精度でリアルタイムに測定し、設置1カ所あたり年30万ドル以上の経費削減と2年未満の投資回収を実現しています。

WeavAirのソリューションは、3つのコンポーネントで構成されています。

- WeavDetect: モジュール式のマルチセンサーIoT機器ネットワーク。エネルギー効率、空気の有害性レベルと発生源、機械システムの状態と健全性、ヒトの健康状態、占有率診断などを詳細なモニタリングを行います。
- WeavPredict: センサーデータに適用可能な予測モデルおよびアルゴリズムを収集します。
- WeavConnect: 異常検知をよりスマートな意思決定と自動化に連携させることで、節電、保全作業の向上、安全性とウェルネスの強化を実現するソフトウェアです。

当社のシステムは、ユーザーの運用保守コストを30%、エネルギー消費を最大60%節約し、大気環境を改善し、ダウンタイムや法律・保険に関するリスクを軽減する助けになります。WeavAirのデ

ータは、換気制御システム、サステナビリティやESGに関する報告、さらにLEEDやWELL、GRESBなどの認証に組み入れることも可能です。WeavAirは北米、アジア、ヨーロッパで20の賞を受賞しています。

## 企業特性

テクノロジーは3つのモジュールで構成されています。

- 高度センサー: より少ないキャリブレーションで、より優れた正確性、精密性、長期の信頼性を提供します。
- AIアルゴリズムとレポートの自動可視化: 業界初のソリューションにより、問題診断を最大200倍速く、より高いコスト効率で実現し、ブランドの信頼性を最大化します。可視化は時間の節約、操作プロセスのライブモニタリング、より迅速な比較、レポート要件への適合につながります。
- 初の環境データ駆動型意思決定支援システム: システムの統合でナレッジマネジメントと意思決定支援をシンプルにし、リスク防止と運用コスト削減を目指します。

当社のソリューションは、20項目以上の要素をリアルタイムで総合的に追跡し、有害事象の診断予防を200倍高速化するとともに、異常の原因を検出して予知保全を行う予測意思決定支援システムを提供します。



## 主な活動分野

輸送、建設、インフラ、建物の保守管理

## 対象組織

事業提携先(デベロッパー、ビルオーナー・管理者、物流、輸送関連資産)、流通提携先(システムインテグレーター、通信ネットワーク会社、サステナビリティコンサルタント、建築家、メンテナンス業者、ESCO業者、監査法人、調査会社)、不動産・モビリティ・運送部門に戦略的な関心と経験のある投資家。

## 参加目的

販売提携先3~4社をリクルートし、リードインベスターを見つけ、最低1回の試験運用またはデモンストレーションを行うこと。



## Leisa Hirtz

ファウンダー兼代表取締役  
Women's Global Health  
Innovations

Toronto, ON  
[bfreecup.com](http://bfreecup.com)  
[leisahirtz@wghi.ca](mailto:leisahirtz@wghi.ca)

## Women's global health innovations

### 会社概要

Women's Global Health Innovations (WGHI) は、Bfree Cup を製造し、誇りあるカナダの社会的企業として、世界各地の生理の貧困に取り組んでいます。人口の50%は人生のある時点で月経を経験しますが、生理用品には数十年にわたり革新的な進歩はありませんでした。従来の生理用品は安全性に問題あったり、発がん性のある化学物質を含んでいたたりする場合もあり、また毎年450億個以上の製品が使い捨てられることで膨大な廃棄物を生んでいます。

Bfree Cup は、最高品質の医療用シリコンで作られた世界で唯一、物理的な抗菌作用のある生理カップです。化学物質や殺菌剤は添加していません。他の月経カップとは異なり、次の月経までに煮沸消毒をする必要もありません。それどころか水洗いの必要がなく、ふき取るだけできれいになります。Bfree Cup は1回12時間装着可能で、最長10年間使用できるため、価格も手頃でサステナブルです。

### 企業特性

当社のBfree Cup は、初めての方にも経験者の方にも優れた月経カップの体験をお届けします。FDA認可の医療用シリコンを100%使用し、超疎水性なので有害性のある細菌のバイオフィルムが表面に形成されません。他の月



経カップとは異なり、物理的な抗菌性があるため、煮沸消毒の必要性もありません。さらに、消毒のための特別な蒸気式または洗浄用の用具もありません。月経カップを煮沸するための清潔な水や鍋を手に入れにくい数百万人の思春期の女の子や大人の女性にとって、これは画期的なことです。高所得国に暮らす人々には、製品の使いやすさ、利便さ、優れたデザインといった特長で他の月経カップのユーザーが経験していた問題を解決しています。

### 主な活動分野

健康、ウェルネス、月経ヘルスケア

### 対象組織

健康とウェルネス、月経ヘルスケア、または薬局の分野で経験のある販売代理店、および大手小売業者をターゲットにしています。さらにWaSH(水と衛生)、月経ヘルスケア、思春期の健康、または女性のエンパワーメントプログラムのための製品を探している、あるいは同じテーマを対象に「企業の社会的責任プログラム」を展開している日本にオフィスを置く国際NGOや大手企業もターゲットにしています。

### 参加目的

第1の目的は、日本でECの売上げを伸ばし、現地の販売代理店の協力を得て小売分野へ進出すること。第2の目的は、当社製品を使用したプログラムの運

営に関心のある国際NGOや企業とパートナーシップを創出することです。

# プロジェクトチーム

## ミッション長

### Janice Fukakusa

第二回カナダ女性の日本ビジネスミッション団長、トロントメトロポリタン大学総長

### Kyoco Ikoma

大阪カナダ名誉領事 関西共同議長  
第二回カナダ女性の日本ビジネスミッション 関西経済同友会 代表幹事  
株式会社プロアシスト代表取締役社長兼創立者

### Yumiko Noda

東京共同議長 第二回カナダ女性の日本ビジネスミッション 代表取締役会長  
ヴェオリア・ジャパン株式会社

## ミッションダイレクター

### Christine Nakamura

第二回カナダ女性の日本ビジネスミッションダイレクター、カナダ・アジア太平洋財団、セントラルカナダオフィス(トロント)副理事長

## ミッションマネージャー

### Dr. A.W. Lee

シニアプログラムマネージャー

## ミッションチーム

### Julia Da Silva

プロジェクトスペシャリスト

### Jordan Dupuis

プログラムマネージャー

### Chloe Fenemore

グラフィックデザイナー

### Siân Jones

プログラムマネージャー

### Nanako Kaneto

セントラルカナダオフィス副理事長 エクゼクティブアシスタント

### Mandy Ng

イベントマネージャー

### Camille Point

コミュニケーションズ&ソーシャルメディアスペシャリスト

### Michael Roberts

コミュニケーションズダイレクター

### Nathan Stewart

GISリサーチャー



# カナダ・アジア太平洋財団



ASIA PACIFIC  
FOUNDATION  
OF CANADA

FONDATION  
ASIE PACIFIQUE  
DU CANADA

ビジネス・アジア

パースペクティブ・  
アジア

ストラテジック・ア  
ジア

デジタル・アジア

エンゲージング・ア  
ジア

サステナブル・ア  
ジア・エデュケー  
ション

カナダ・アジア太平洋財団について

カナダ・アジア太平洋財団 (APFカナダ) は、カナダとアジアの関係に焦点を当てた非営利団体で、カナダがアジアと関わるための触媒となり、アジアからカナダへの架け橋となることを使命としています。

APFカナダは、7つのテーマ分野に焦点を当て、カナダとアジアの絆の強化を目的としています。

私たちの調査は、カナダとアジアの関係について、高品質、適切、かつタイムリーな情報、洞察、展望を提供します。アジア太平洋地域のステークホルダーに政策に関する考察やビジネス

情報を提供する私たちの成果としては、報告書、政策概要、ケーススタディ、配信記事、デジタルメディア、定期刊行のニュースレターAsia Watch(アジア・ウォッチ)などがあり、これらのテーマ分野をサポートしています。

また、APF カナダは、企業、政府、および学術関係者と協力して、カナダの組織にカスタム調査、データ、ブリーフィング、およびAsia Competency(アジア・コンピテンシー)のトレーニングをお届けしています。ご要望に応じてアドバイザー・サービスをご利用いただけます。研究およびビジネス・インテリジェンスのニーズを満たすために、喜んで協力させていただきます。

